

校区社会福祉協議会事業の共同募金の使いみち

(令和6年度事業：福岡市版)

この資料は、令和5年度にお寄せいただいた共同募金の配分金を活用して、福岡市内の校区社会福祉協議会が令和6年度に実施した事業で、イチオシの事業をまとめたものです。



福岡県共同募金会福岡市支会

【目次】

【東区】		【博多区】		【中央区】		【南区】		【城南区】		【早良区】		【西区】	
校区名	頁	校区名	頁	校区名	頁	校区名	頁	校区名	頁	校区名	頁	校区名	頁
東区一覽	2	博多区一覽	32	中央区一覽	56	南区一覽	72	城南区一覽	100	早良区一覽	114	西区一覽	140
志賀島	3	御供所	33	春吉	57	大楠	73	鳥飼	101	百道浜	115	愛宕	141
西戸崎	4	大浜	34	大名	58	西高宮	74	別府	102	西新	116	姪浜	142
奈多	5	奈良屋	35	赤坂	59	大池	75	田島	103	百道	117	内浜	143
和白	6	冷泉	36	舞鶴	60	長丘	76	長尾	104	高取	118	能古	144
三苦	7	住吉	37	簀子	61	長住	77	堤丘	105	室見	119	下山門	145
美和台	8	美野島	38	当仁	62	西長住	78	堤	106	原	120	西陵	146
和白東	9	東住吉	39	福浜	63	西花畑	79	片江	107	大原	121	城原	147
香住丘	10	春住	40	南当仁	64	花畑	80	南片江	108	原北	122	石丸	148
香椎下原	11	千代	41	高宮	65	柏原	81	金山	109	小田部	123	福重	149
香椎	12	堅粕	42	平尾	66	東花畑	82	七隈	110	飯倉中央	124	壹岐	150
香椎東	13	東光	43	草ヶ江	67	鶴田	83	城南	111	飯原	125	壹岐南	151
千早	14	吉塚	44	小笹	68	老司	84			原西	126	壹岐東	152
千早西	15	東吉塚	45	笹丘	69	野多目	85			飯倉	127	金武	153
香陵	16	那珂	46			三宅	86			有田	128	玄洋	154
香椎浜	17	弥生	47			筑紫丘	87			有住	129	今宿	155
城浜	18	板付	48			若久	88			賀茂	130	今津	156
若宮	19	板付北	49			東若久	89			田隈	131	周船寺	157
舞松原	20	那珂南	50			玉川	90			田村	132	元岡	158
八田	21	三筑	51			塩原	91			野芥	133	北崎	159
青葉	22	席田	52			宮竹	92			四箇田	134	玄界	160
多々良	23	月隈	53			高木	93			入部	135	小呂	161
名島	24	東月隈	54			日佐	94			脇山	136	愛宕浜	162
箱崎	25					横手	95			内野・曲淵	137	姪北	163
松島	26					弥永	96			早良	138	西都	164
筥松	27					弥永西	97					西都北	165
馬出	28												
東箱崎	29												
照葉	30												

※ 校区社会福祉協議会が設立されている校区を掲載しています。

東 区

【東区一覧】

校 区	イチオシ事業名称	頁
志 賀 島	見守りマップと避難計画作成作業	3
西 戸 崎	家族介護者の集い	4
奈 多	奈多っ子応援団 虹色のたね	5
和 白	どんど焼き	6
三 苦	いちごカフェ	7
美 和 台	サロンぽけっと(子育てサロン事業)	8
和 白 東	ふれあい交流会	9
香 住 丘	香住丘フェスティバル	10
香 椎 下 原	ふれあいネットワーク	11
香 椎	敬老記念品配布事業	12
香 椎 東	クリスマス会	13
千 早	認知症サポーター養成講座・声かけ訓練	14
千 早 西	ふれあいサロン愛合	15
香 陵	いきいき高齢者「さわやか秋の集い」	16
香 椎 浜	子育て交流サロン・ボランティアの会「香椎浜のびのびくらぶ」	17
城 浜	つながりマップ(見守り活動)	18
若 宮	買い物支援バス	19
舞 松 原	舞♡myキッチン	20
八 田	子育てサロン、ふれあいサロン～つどい、つながる活動～	21
青 葉	買い物支援の取り組み～地域福祉生活支援活動～	22
多 々 良	ふれあい出前サロン	23
名 島	ふれあいバスハイク	24
箱 崎	ふれあい昼食会	25
松 島	子育て支援事業	26
宮 松	地域カフェはこまつ	27
馬 出	高齢者食事会	28
東 箱 崎	ふれあい昼食会	29
照 葉	照葉っこ広場deランチ	30



共同募金助成事業

見守りマップと避難計画作成作業

1 こんな活動をしています

校区ではふれあいネットワークに力を入れていきます。日頃から見守っている人と避難行動要支援者名簿登載者をマップに落とし込み、避難計画作成を行いました。

2 工夫していること

ふれあいネットワークという見守り活動を充実させるには、町内会長、民生委員、ボランティアの連携が大切なので、日頃から声を掛け合うようにしています。

●開催日：令和7年1月25日(土)

●参加人数：30名

●開催場所：志賀公民館



3 大事にしていること

志賀島校区は高齢化率が非常に高く、気になる独居の高齢者が増えており、日頃の見守りを心掛けています。





共同募金助成事業

家族介護者の集い

●開催日：令和6年7月24日(水)、11月27日(水)、
令和7年2月27日(木)

●参加人数：計44名 ●開催場所：西戸崎公民館

1 こんな活動をしています

家族介護者の集いでは、介護に役立つ情報と共に、介護体験を聞いたり、お茶を飲みながら有意義な交流を行い、参加者の心身のリフレッシュに努めました。

2 工夫していること

介護者である参加者が、気軽に話しやすい場にするため、傾聴のルールを決め、参加者同士で相手に寄り添い、傾聴するようにしています。

3 大事にしていること

参加された方に、「参加してよかった」「スッキリした」と思っていただけのように、よい雰囲気のところになったらいいなと心掛けています。





1 こんな活動をしています

近年の猛暑の中、長い夏休みを地域で過ごす子どもたちの、学年を超えた交流や学習支援などを目的に、子どもの居場所づくりを始めました。月～金曜日を1クールとし、お盆の週を除いた4週間、教員OBをはじめ、奈多小OBのジュニアリーダー、地域ボランティアの方々や大学生に協力してもらいました。

2 工夫していること

PTA役員や奈多小学校にご協力いただき、連絡用アプリsigfiを通じて全校児童の保護者へ開催と募集のお知らせをすることができました。また、学習の間に30分の休憩をはさみ、日替わりでバルーンアートや絵本の読み聞かせ、手話や簡単なゲームなどリラックスできる時間を作ってメリハリをつける工夫をしました。

- 開催日 : 令和6年7月20日(土)～8月23日(金) 10:00～12:00
- 参加人数 : 小学生1クール20名×4、ボランティア25名
- 開催場所 : 奈多公民館



3 大事にしていること

1週間の計画表を事前に配布し、1日の終わりに自己評価とボランティアさんからのコメントを記入してもらい、お子さん自身で「ごほうびシール」を貼ることで、達成感を感じてもらえるようにしました。目的の違う異年齢のお子さんを預かるので、集中の切れたお子さんへの対応には苦慮しますが、大人が行動を抑え込むことなく、ひとりひとりに寄り添うことをボランティアさん方が実践してくれています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】和白校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

どんど焼き

1 こんな活動をしています

松飾り、しめ縄、書き初め、お守りなどを持ち寄りお焚き上げを行い、校区内住民の無病息災を祈念する事業です。

参加者にはぜんざい、焼き芋などの提供を行っています。

2 工夫していること

主催は校区社協ですが自治協を始め、各種団体の協力がないと実施できません。会場、材料(青竹)の確保と校区住民の手助けを得ながら、継続して実施できるようにしていきたいと思っています。

● 開催日：令和7年1月19日(日)

● 参加人数：400名

● 開催場所：和白地域交流広場



3 大事にしていること

校区内のこどもから高齢者まで参加できる交流の場をつくり、地域全体の和と共有の時間を持つことができる活動としています。





共同募金助成事業

いちごカフェ

1 こんな活動をしています

住民同士の出会いの場として、いちごカフェ(地域カフェ)を毎月第2月曜日に開催しています。

2 工夫していること

参加される方は高齢者の方が多く、「スマートフォンの使い方が、分からないことがある」等の声がよく上がっていました。そこで、いちごカフェにスマートフォンの扱いに慣れている方に参加してもらい、マンツーマンで疑問に答えるようにしています。とても喜ばれています。

- 開催日：令和6年度の毎月第2月曜日 計12回
- 参加人数：計280名
- 開催場所：三苦公民館



3 大事にしていること

初めての方でも、すぐに溶け込めるようにお声掛けしたり、気軽に楽しい雰囲気になるように、ボランティア一同、心掛けています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】美和台校区社会福祉協議会 サロンぽけっと(子育てサロン事業)

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

美和台校区は、昭和40年代に小高い丘を切り広げながら開発が進められた、戸建ての多い住宅地です。開発当初から住み続ける住民が多い一方、建替えやマンション開発等で、新しく転居してきた子育て世代も増えています。地縁のない子育て世帯が孤立しないよう、校区内の子育てサロンの運営に力を入れています。

2 工夫していること

サロンぽけっとでは、参加される方に興味をもって貰えるよう、月ごとにイベントを行っています。受付時にカードを作り、シールを貼ってもらい、3月には一年間頑張って参加されたお礼にプレゼントを差し上げています。また、「ともだち作ろう」というお便りを作って、全戸に回覧をしています。サロンぽけっとは校区内に3箇所あるため、お互いのサロンを紹介して参加者を増やすようにしています。

- 開催日：①サロンポケット美和台……第4水曜日、10:00～12:00
②サロンぽけっと和白丘……第1金曜日、10:00～12:00
③サロンぽけっと美和台新町…第2金曜日、10:00～12:00
- 開催場所：①美和台公民館講堂、②下和白集会所、③美和台新町集会所



3 大事にしていること

子育てに疲れている保護者の負担にならないよう、子育てについてのアドバイス等は行わないようにしています。参加者同士が、打ち解けて話ができるような雰囲気作りにつとめています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】和白東校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい交流会

1 こんな活動をしています

毎年校区の多世代に渡る交流活動として、子どもと保護者を招いてX'masイベントを実施しています。令和6年度は会場で新聞紙を細かく切って長さを競うゲームや、参加賞としてささやかなX'masプレゼントを配り、家族や友達と楽しい時間を過ごしてもらいました。

2 工夫していること

参加体験型イベントとして来場者がゲームに参加し、楽しみながらコミュニケーションの機会を持てるようにしています。

●開催日：令和6年12月21日(土)

●参加人数：50名 ●開催場所：和白東公民館 講堂



3 大事にしていること

高齢者の多い校区なので、地域の核になる公民館に子どもたちが集まる場を提供することで、多世代のつながりや地域活性化につなげたいです。





共同募金助成事業

香住丘フェスティバル

1 こんな活動をしています

校区住民の世代をつなぐ交流ひろばとして楽しいイベントを開催しています。公民館全体を活用しており、参加者みんなの笑顔があふれています。

●開催日：令和6年5月2日(日)

●参加人数：361名 ●開催場所：香住丘公民館



2工夫していること

小さな子どもから高齢者まで、たくさんの方に楽しんでいただけるように、様々な体験ブースや催し物を準備しました。また、会場内では多くのボランティアが協力してくれているため、大人も子どもも安心して楽しむことができます。

3 大事にしていること

幅広い世代の方とふれあう憩いの場であり、子ども達にとって遊びながら学べる場所となることを心がけています。





共同募金助成事業

敬老記念品配布事業

●開催日：令和6年9月16日(月・祝)

●参加人数：865名

1 こんな活動をしています

80歳以上の方(令和6年度まで)を対象に、敬老の日の贈り物として、お菓子をご自宅にお届けしています。

2 工夫していること

お届けは民生委員さんや福祉委員さんにご協力いただいています。

対面でお渡しすることで、お届け時に安否確認や見守りができるようにしています。また、みなさんに喜んでいただけるようお菓子選びにもこだわっていて、笑顔と一緒にお届けするようにしています。



3 大事にしていること

毎年、お届けを楽しみにされている方もたくさんいらっしゃいます。お届けした時に少しお話をしたり、交流をしたりする時間を大切にしています。





クリスマス会

●開催日：令和6年12月4日(水)

●参加人数：73名

●開催場所：香椎東公民館

1 こんな活動をしています

毎年12月に70歳以上のお一人暮らしの高齢者を招いて、「クリスマス会」を実施しています。音楽や体操など楽しい時間を過ごしてもらい、お土産にお弁当をお渡ししています。



2 工夫していること

音楽鑑賞や健康体操、近隣の幼稚園や保育園の園児たちとの触れ合いなど、充実した時間が過ごせるよう、毎年内容を工夫しています。お土産のお弁当も毎回好評です。

3 大事にしていること

「来てくれてありがとう」という気持ちでお迎えしています。参加される皆さんが笑顔で「来てよかった」と思ってくれるよう企画しています。





共同募金助成事業

認知症サポーター養成講座・声かけ訓練

1 こんな活動をしています

認知症サポーター養成講座・声かけ訓練を2日間にわたり実施しました。認知症の方に対する基本姿勢・声をかける時の心構え・声のかけ方などの具体的なポイントや実際の声のかけ方のヒントを学んだあと、訓練を実施しました。

2 工夫していること

認知症に関する理解を広めていくために講座や訓練に参加しやすい環境づくりを行っています。また、受講後には意見交換の時間を設け、参加者同士学びを深めています。

●開催日：令和6年7月11日(木)、7月18日(木)

●参加人数：合計37名 ●開催場所：千早公民館



3 大事にしていること

多くの人に参加してもらうことで校区全体で認知症に関する意識を高めています。





共同募金助成事業

ふれあいサロン愛合

1 こんな活動をしています

校区みんなが集まって楽しい時を過ごすことを目的に、活動しています。生活に役立つ情報を発信したり、レクリエーションやおしゃべりをしてボランティア手づくりの食事を楽しんでいます。

- 開催日時：毎月第1火曜日 11:00～13:00
- 総参加者数：339名 ● 会場：千早西公民館



2 工夫していること

- ◎ 参加者に喜んでもらえるよう、ボランティアが心を込めて作った昼食をお出ししています。
- ◎ 各方面の方々に講話や体操、脳トレなどの指導をお願いしています。

3 大事にしていること

参加者から、「ふれあいサロンに来て、楽しかった、また来たい」と思ってもらえるよう、みんなでアイディアを出し合っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】香陵校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

いきいき高齢者「さわやか秋の集い」

1 こんな活動をしています

校区内の高齢者を招待し、楽器の演奏やビンゴゲーム大会で参加者が楽しく交流できるイベントを開催しています。

●開催日：令和6年9月16日(月)

●参加人数：50名

●開催場所：香陵公民館



2 工夫していること

ビンゴゲームの準備や進行は校区の民生委員さんにご協力いただいています。

民生委員さんの協力が、日ごろからの顔の見える関係づくりにつながっています。

3 大事にしていること

毎年楽しみにしてくださってる方もいらっしゃいます。事業を継続していくためにも、私たちボランティアも一緒に楽しみながら参加することを大事にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】香椎浜校区社会福祉協議会 子育て交流サロン・ボランティアの会 「香椎浜のびのびくらぶ」

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

親子がゆったりと自由に過ごすことができる場所を提供し、子どもの成長を見守ると共に、親同士の交流を促す場を提供することで、地域の子育てを応援する活動をしています。

2 工夫していること

香椎浜公民館の講堂で活動していることを知ってもらうために「公民館だより」に掲載してもらっています。ボランティアは名札をつけ、出席者の乳幼児と保護者に名前シールを貼ってもらい、交流しやすいように工夫しています。

●開催日：毎月第3木曜日 10:30~12:00

●参加人数：30名(ボランティア8名) ●開催場所：香椎浜公民館



3 大事にしていること

親子の時間、親同士の交流を大切にすることが一番で、時には外部から出前講座をお願いして子育てに役立つ場になるようにしています。又、ボランティアの交流も大事にして、活動後定例会を開き、気づいたことや良かったこと等を話し、次回に備えています。





共同募金助成事業

つながりマップ(見守り活動)

1 こんな活動をしています

各町での「つながりマップ」や町内清掃などの機会を通じて、校区全体での見守り活動を行っています。

※校区目標：いつまでも安心して暮らせる城浜をつくる。

2 工夫していること

- ◎ 年に3回程度、会議で見守り活動の充実のため、研修に取り組んでいます。
(写真:会議での情報交換の様子)
- ◎ 見守り強化のため、各町からつながりマップ委員を選出し、町内会長や民生委員と連携し、取り組んでいます。

● 開催日時：通年活動

● 参加人数：見守り対象者 1,240名 ボランティア 212名



3 大事にしていること

校区の高齢化率は50%以上と大きな課題を抱えていますが、「いつまでも安心して暮らせる城浜をつくる」ために、みんなで知恵を出し合い、前に進んでいきたいと思っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】若宮校区社会福祉協議会 買い物支援バス

共同募金助成事業

●開催日：年8回（毎月第1木曜日（8.9.1.2月除く））

●参加人数：延127名

1 こんな活動をしています

校区の丘陵地帯に居住する、買い物に行くことが難しい高齢者世帯などを対象に、買い物支援バスの運行を行っています。

2 工夫していること

担当民生委員を通じての申込みとすることで、民生委員との関係性構築や見守りの強化にもつながっています。また、買い物を通じて、地域住民同士の交流の場にもなっています。



3 大事にしていること

バスの停留所や車内では、参加者同士の交流の場になっています。楽しんで参加してもらえよう、雰囲気づくりを大事にしています。





共同募金助成事業

舞♡myキッチン

1 こんな活動をしています

スーパーの試食で食べつないでいたり、バランスのとれた食事をとるのが難しい子どもがいることから、地域として何かできないか考え、学校が長期休みの期間に、子どもとボランティアと一緒に食事を作り、みんなで一緒に食べる子ども食堂を平成28年から始めました。

2 工夫していること

コロナ禍以降は、ボランティアが作った食事を子どもが食べるというかたちで感染対策に気を付けながら開催しました。その時の状況を見ながら、少しずつ子どもたちと一緒にできるプログラムの再開を検討しています。

- 開催日：夏休み4回、冬休み1回、春休み2回
- 参加人数：計793名
- 開催場所：舞松原公民館 講堂



3 大事にしていること

子どもたちの笑顔が励みになっています。少しずつ子どもたちと一緒に作り、一緒に食べられるプログラムがしやすい環境に戻っていくことを願っています。





令和6年度 共同募金の使いみち

【東区】八田校区社会福祉協議会

子育てサロン、ふれあいサロン

共同募金助成事業

～つどい、つながる活動～

1 こんな活動をしています

校区の子育て世帯から高齢者まで、特に困りごとを抱えた住民が家で一人で閉じこもらないように、様々なつどいの活動を開催しています。

2 工夫していること

「あいあい広場」には子育て応援のボランティアさんがおり、冬のお楽しみ会や年に数回保健師、保育コンシェルジュの相談会なども実施しています。

ふれあいサロンでは、健康体操やレクリエーション、講座など様々なプログラムでボランティアを中心に運営しています。

- 開催日：①子育てサロン「あいあい広場」：毎月第2・4木曜
②ふれあいサロン「青空」：毎月第1火曜
③ふれあいサロン「桜」：毎月第3月曜
- 開催場所：①、②八田公民館 ③桜が丘集会所



3 大事にしていること

校区住民が孤立しないよう、幅広い層の住民が参加できる場を作ることを心掛けています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】青葉校区社会福祉協議会 買い物支援の取り組み

共同募金助成事業

～地域福祉生活支援活動～

1 こんな活動をしています

青葉校区では、スーパーマーケット等の立地から、高齢者を中心に校区内に買い物に困る住民が多く、町内を拠点に様々な買い物支援活動を実施しています。

- 開催日数：84日(校区内での年間延べ開催日数)
- 開催箇所数：校区内4箇所



2 工夫していること

実施する町内によって、企業や福祉施設の協力による車両での送迎、近くの集会所での臨時販売所開設、移動販売など需要に応じた取り組みを実施しています。

3 大事にしていること

買い物支援をきっかけに、閉じこもりがちな高齢者の外出機会となるよう、ボランティアの声かけや福祉施設の協力による送り迎え、荷物の運搬などできる体制を取るなどしています。





ふれあい出前サロン

1 こんな活動をしています

高齢化が進む多々良校区では、高齢者が家で一人で閉じこもらないように、年数回、会場を変えながら、ふれあい出前サロンを実施しています。

2 工夫していること

血圧測定や暮らしに役立つ講話をきいてもらったり、演芸を見てもらったりするなどしています。ここ数年は感染対策を行っていますが、状況を見ながら、できる限り参加者間の交流が持てるように心がけています。

- 開催日：令和6年6月14日(金)、7月24日(水)
- 参加人数：103名
- 開催場所：多田羅会館、津屋会館



3 大事にしていること

以前は参加を楽しみにしていた方が参加したくても会場まで行けない等の声が上がっており、多くの方が参加しやすい取り組みにするため、運営側で仕組みを検討しています。





共同募金助成事業

ふれあいバスハイク

1 こんな活動をしています

一人ぐらしの高齢者（75才以上）を対象に健康づくりと自然とのふれあいを目的として、「ふれあいバスハイク」を実施しています。
〈定員〉80人（スタッフを含む）～バス2台
〈参加費〉500円

●開催日：令和6年10月29日(火)

●参加人数：80名 ●行先：糸島方面〔二見ヶ浦等〕



2 工夫していること

- ◎ 次の3つの条件を満たす場所を探して案内しています。
 - (1)日頃なかなか行けない道の駅等での買物。
 - (2)自然とのふれあいができる景勝地。
 - (3)80人が一同に会し、ふれあい食事会が実施できる大型レストランの予約。
- ◎ 民間の旅行会社企画のバスハイクの参加料が1万円を超える現在でも、少額の参加費を設定して、気軽に参加できるようにしています。

3 大事にしていること

参加者募集にあたっては民生委員の皆さんにご協力をいただき、対象者すべての人に家庭訪問して案内状を配布し、出欠の確認をしています。この事業は民生委員さんの協力なしではできませんが、民生委員の方々も、対象者（高齢者）との顔つなぎ、コミュニケーションの場として活用いただきたいと願っています。





共同募金助成事業

ふれあい昼食会

1 こんな活動をしています

箱崎校区内の4か所で、高齢者を中心としたつどいの場として、ふれあいサロンを開催しています。また、年1回「ふれあい昼食会」として参加者同士で食事をする機会を設け、楽しい時間を過ごしています。

2 工夫していること

校区には国道3号線など大きな道路も多く、一か所に集まるのが難しい環境にあるため、校区内4か所で開催しています。大人の読み聞かせや、ひよっこ踊り鑑賞、きんしゃい体操やレクリエーションなど、皆さんが楽しめて、飽きの来ない内容を企画するよう工夫しています。

- 開催日：ふれあいサロン開催日のうち年1回
- 参加人数：平均20～30名
- 開催場所：福寿会館ほか



3 大事にしていること

おしゃべりをしたり運動をしたり、楽しいひとときを過ごせるように、参加しやすい雰囲気を作ることを心がけています。また、継続して参加してもらえるよう、横のつながりも大事にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】松島校区社会福祉協議会 子育て支援事業

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

乳幼児を持つ保護者の皆さんを対象に親子ふれあい交流や子育てに必要な講座や情報共有ができる交流の場を提供しています。

- 開催日：毎月第2木曜日、毎月1～2回水曜日
- 参加人数：延べ1,173名
- 開催場所：松島公民館



2 工夫していること

親子で楽しい時間を過ごせるように、季節のイベントや、子育てに役立つ講座などを企画しています。たくさんの親子に参加してもらえよう、内容を工夫しています。

3 大事にしていること

親子のふれあい、参加者同士の交流の場として、より多くの子育て世代が、楽しみながら学ぶことができるように、という思いで活動しています。





共同募金助成事業

地域カフェはこまつ

- 開催日：令和6年7月3日(水)、9月4日(水)、12月4日(水)
- 参加人数：3回合計 114名
- 開催場所：老人いこいの家、筥松公民館、筥松会館

1 こんな活動をしています

高齢者の方が家に閉じこもることを防ぐための楽しい集いの場として、地域カフェを年に3回開催しています。

歌や楽器の演奏、健康体操、健康相談コーナーなど様々なブースを設けています。



2 工夫していること

多くの校区住民が気軽に参加できるように、毎回、会場を変えて開催しています。また、体操で元気に体を動かしたり、音楽に耳を傾けてリラックスしたりと、みんなで笑顔になれる催しを準備しています。

3 大事にしていること

参加者の「次回もまた来ます！」「みんなに会えてうれしかった！」という声が励みになっています。このようなお声を大切にしながら、「ほっと安心できる地域カフェ」をめざして継続していきたいです。





令和6年度 共同募金の使いみち 【東区】馬出校区社会福祉協議会 高齢者食事会

共同募金助成事業

- 開催日：令和7年3月10日(月)
- 参加人数：35名
- 開催場所：馬出公民館

1 こんな活動をしています

70歳以上のひとり暮らしの方、80歳以上の老々世帯の方を対象に高齢者食事会を開催しました。コロナの影響により令和元年度以来5年ぶりの開催でした。



2 工夫していること

食事だけでなく、フレイル予防や詐欺に関する注意喚起など、皆さんに様々な情報も提供できるよう企画を考えました。

3 大事にしていること

今後も公民館のサロンやカフェの参加につながるよう、一人ひとりに声をかけ、参加しやすい雰囲気づくりを大事にしています。





共同募金助成事業

ふれあい昼食会

●開催日：令和7年3月9日(日)

●参加人数：50名

●開催場所：東箱崎公民館

1 こんな活動をしています

ふれあいネットワークの見守り対象者の方をお招きして、みんなで一緒に食事をする「ふれあい昼食会」を実施しています。



2 工夫していること

美味しいお弁当はもちろん、楽しいミニゲームや歌の披露など心もお腹も満たされる内容を企画しています。

3 大事にしていること

美味しいものを囲みながら楽しいひと時を過ごすことで、自然と皆さんの笑顔につながります。校区でこれからもいきいきと生活していけるように、このような交流の場を継続していきたいです。





共同募金助成事業

照葉っこ広場deランチ

1 こんな活動をしています

小学生～高校生（未就学児は保護者同伴）を対象に子どもの居場所として毎月第3土曜日に開催している「照葉っこ広場」の日に、カレーライスとフルーツポンチ（食事）を提供しました。

●開催日：令和7年3月15日（土） 11:00～14:00

●参加人数：81名（スタッフ込） ●開催場所：照葉公民館



2 工夫していること

気軽に食べに来てほしいので、申し込み制にせず、先着50食としました。食事の提供は初めてで予測がつかなかったため100食程準備し、ボランティア全員で料理、配膳、案内と役割を分担しました。その結果、子どもたちに61食配食することができました。

3 大事にしていること

孤食になりがちな子どもたちのために、大勢で一緒に食べられる楽しさ（地域住民とのコミュニケーション）や手作りで温かい食事を提供することを大事にしています。



博 多 区

【博多区一覧】

校 区	イチオシ事業名称	頁
御 供 所	高齢者配食事業	33
大 浜	福祉と健康のフェスティバル	34
奈 良 屋	福岡博多大空襲を歌い継ぐ会	35
冷 泉	夏休みのラジオ体操	36
住 吉	餅つき交流会	37
美 野 島	子育てサロン ころころランド	38
東 住 吉	福祉座談会	39
春 住	にこにこサロン(クリスマス会)	40
千 代	まちの保健室	41
堅 粕	高齢者とふれあい会『卓球バレー&ぜんざい会』	42
東 光	ふれあいサロン・インクルーシブ防災訓練	43
吉 塚	ハープとギター癒しの演奏会	44
東 吉 塚	高齢者交流会	45
那 珂	敬老の日祝賀事業	46
弥 生	会食会	47
板 付	見守りマップ検討会	48
板 付 北	介護者の集い	49
那 珂 南	一人暮らし高齢者のつどい	50
三 筑	さんさんカフェ	51
席 田	席田オータムフェスタ	52
月 隈	子育て交流サロンこぐまサロン	53
東 月 隈	高齢者会食会	54



令和6年度 共同募金の使いみち

【博多区】博多校区御供所社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食事業

1 こんな活動をしています

80歳以上の高齢者を対象に、ボランティアが直接高齢者の自宅を訪問、お弁当等を手渡しし、安否確認や生活状況を聞き取るなどして、見守り活動を行っています。

2 工夫していること

配布する物は、相手が受け取りやすい物を考えています。夏の配布時には、熱中症のチラシも渡して注意喚起を行いました。

ボランティアは「できる範囲で」をモットーに活動を続けています。

● 開催日：①令和6年7月25日(木)

②令和6年10月26日(土)

③令和7年2月1日(土)

● 参加人数：延べ278名



3 大事にしていること

この事業をきっかけに、高齢者とさりげない交流を行い、状況を確認することができます。

また、人と人とのつながりを大切にする事で、安心して暮らせるまちづくりをめざしています。





共同募金助成事業

福祉と健康のフェスティバル

●開催日：令和6年9月8日(日)

●参加人数：57名

●開催場所：大浜公民館

1 こんな活動をしています

福祉と健康に特化した祭り=フェスティバル

- 福祉
 - ①子どもも大人もみんなで手話ソング（虹）
 - ②ポッチャ体験
 - ③スカットボール
 - ④介護用具の展示・体験、介護相談
- 健康
 - ①健康講話+よかトレ（祝いめでた体操）
 - ②健康測定会（血圧、血管年齢）
 - ③ベジチェック測定、味噌汁の塩分測定
 - ④一日に必要な野菜の量測定
- お楽しみ シャボン玉、カフェ、クジ引き



2 工夫していること

- 社協と衛生連合会とのコラボ事業として開催。
- 地域保健福祉課保健師、管理栄養士、明治安田生命職員、民生委員児童委員、博多区社協職員、博多第1いきいきセンター職員、公民館職員、その他有志の方など多くの方との協働を心がけています。
- 公民館に足を運んでくださる参加者の皆さまが、互いに心置きなく楽しめる手作りの体験型・参加型のイベントになるよう工夫を凝らしています。

3 大事にしていること

社協の活動ではすべて

“私の笑顔あなたに！あなたの笑顔私に！”

をモットーに、楽しい集いでつながり合うことを大切にしています。つながり合うことで、挨拶を交わしたり、ご近所づきあいの延長でそれぞれができることで支えあう地域づくりをめざしています。

“そうたい（みんなで）！作ろう！よか大浜”





共同募金助成事業

福岡博多大空襲を歌い継ぐ会

1 こんな活動をしています

福岡博多大空襲をテーマにした「焦土に涙す」という合唱曲を練習し、様々な機会を通して発表しています。戦争の悲惨さや平和の大切さを歌い継いでいます。校区の中学生には、毎年6月19日の平和学習の時に聴いてもらっています。

2 工夫していること

戦時中の食生活を体験するために「だご汁」を作って、合唱や朗読劇に関わっている人達に食べてもらいました。小麦粉を練っただけの「だご」と野菜が具の汁。「戦時中は道端の草も入れたと聞いたことがある」「味の無い汁だったらしいよ」と話が弾みました。

- 開催日：令和6年6月19日(水)
- 参加人数：40名+中学生
- 開催場所：福岡市立博多中学校・博多区奈良屋公民館



3 大事にしていること

戦争体験者が少なくなっている今、その体験を直接聞いたことがある世代が中心となって、新しい〈語り部〉として歌い継ぎ、地域の交流を深めていきたいと思っています。





令和6年度 共同募金の使いみち

【博多区】博多校区冷泉社会福祉協議会

共同募金助成事業

夏休みのラジオ体操

1 こんな活動をしています

商業地区で子どもが少ない地域なので、子どもが集まる事業を企画しています。夏休みは朝のラジオ体操を実施しています。

2 工夫していること

時間をラジオの放送時間の午前6時30分からにしています。早朝に実施しているので、暑さ対策にもなり、子どもと一緒に出勤前の保護者の参加も多く、大人の見守りも多くいます。

●開催日：令和6年7月29日(月)～8月10日(土)

●参加人数：延べ 約500名

●開催場所：櫛田神社



3 大事にしていること

子どもの健全育成のため毎年続けているので、夏休み恒例のラジオ体操になりました。時代や状況にあわせて、期間ややり方を変更していますが、今後も続けていきたいと思っています。





共同募金助成事業

餅つき交流会

1 こんな活動をしています

校区のさまざまな世代が交流し、餅つきを通してふれあい、交流を深めています。地域活動を知ってもらおうきっかけづくりになればと思っています。

- 開催日：令和6年12月1日(日)
- 参加人数：80名
- 開催場所：住吉公民館



2工夫していること

住吉校区は、高齢者の割合が高く、地域での支援者や次世代の担い手不足の問題も抱えています。そのため、地域住民や学生など新たな力を借りながら、校区作りを進めています。

3 大事にしていること

子どもから高齢者まで、多くの参加があり、世代間の交流を目的にしています。初めて体験する子どもには、大人が餅のつき方を教えるなど、参加者が楽しく過ごせるようにしています。





共同募金助成事業

子育てサロン ころころランド

1 こんな活動をしています

子育てサロン「ころころランド」を、美野島公民館で開催しています。小学校入学前の乳幼児とその保護者が参加しています。おもちゃや絵本で自由に遊びながら、楽しいひと時を過ごしています。

●開催日：毎月第1・3火曜日 10:30～11:40

●参加人数：13名 ●開催場所：美野島公民館



2 工夫していること

子どものペースでゆっくり過ごせて、保護者もほっと一息つける場所となっています。七夕やクリスマス会等、季節の行事を取り入れ、親子の楽しい思い出となるような工夫をしています。

3 大事にしていること

ボランティアは、保護者に声をかけたり、子どもと遊んだりしますが、基本的には温かく見守っています。より多くの子育て世代が、子育てを通して集い、学ぶことができるようにと思い活動しています。





共同募金助成事業

福祉座談会

●開催日：令和6年7月21日(日)

●参加人数：25名

●開催場所：東住吉公民館

1 こんな活動をしています

「福祉座談会」では自治会長・校区役員が集まり開催しています。健康寿命を延ばし、閉じこもりを防ぐためにどうすべきか、現状と課題を話し合いました。



2 工夫していること

みんなで「生き生き暮らすまち 東住吉プラン」について意見を出し合っ一緒に考えています。

3 大事にしていること

町内で日頃から行事に参加してもらえるよう声掛けをしています。
事業を継続できることを大事にしています。





共同募金助成事業

にこにこサロン(クリスマス会)

●開催日：令和6年12月20日(金)

●参加人数：68名 ●開催場所：春住公民館



1 こんな活動をしています

転勤族が多い校区なので、親同士も仲良くなって欲しいという思いで、活動をしています。

2 工夫していること

たくさんのご家族が参加しやすいように、楽しい企画を考えています。麻生専門学校の学生をお迎えして、クリスマス会を実施しました。

3 大事にしていること

子どもを通して親同士の交流ができるように、和気あいあいとした雰囲気づくりを心掛けています。





共同募金助成事業

まちの保健室

- 開催日：毎月第4火曜日
- 参加人数：15名前後
- 開催場所：偶数月 千代人権のまちづくり館
- 奇数月 千代公民館

1 こんな活動をしています

月に1回健康について考える場として「まちの保健室」を開催しています。

高齢者に限らず、どなたでも参加できる取り組みです。健康を維持して楽しい生活を送るために役立てたいと考えています。

2 工夫していること

年度の初めには自分の現状を知るために計器を使った測定をしています。

- 1 体組成
- 2 脳年齢チェック
- 3 骨密度測定
- 4 肌年齢チェック

それをもとにして、それぞれのケアを考えていきます。



3 大事にしていること

毎回看護師さんから血圧測定、酸素濃度測定等実施していただき、健康上の不安にも相談にのっていただけています。皆さんは楽しく参加できているようです。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】 堅粕校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者とのふれあい会『卓球バレー&ぜんざい会』

1 こんな活動をしています

体力の低下により地域のイベントやスポーツへの参加が億劫になったと感じている高齢者にも、躊躇なく参加して楽しめるスポーツといわれる「卓球バレー」を行ないました。競技の終了後には、参加者全員で食卓を囲み、手づくりの「白玉ぜんざい」を会食しました。

- 開催日：令和6年11月23日(土)
- 開催場所：堅粕公民館
- 参加人数：15町内(高齢者の会・体育振興会・社協)25名



2工夫していること

「体育振興会」より、高齢者が参加しやすい座ったままできる競技を提案してもらい、審判の支援をお願いして大会を開催しました。そして「高齢者の会」には、孤食の増えた高齢者に、皆で語らいながら食卓を囲む楽しみを味わっていただくための準備と声掛けをお願いしました。

3 大事にしていること

この事業では、地域の方々と高齢者がお互いに気兼ねなくふれあいができるよう、「高齢者」当事者の声を参考に企画しました。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】東光校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいサロン・インクルーシブ防災訓練

●開催日：令和7年2月14日(金)

●参加人数：37名 ●開催場所：東光会館

1 こんな活動をしています

校区全体に声をかけ、事業所ネットワークも参加し、インクルーシブ防災訓練を実施しました。みんなで防災への意識を高められるよう活動しました。



2工夫していること

サロンでは初めてでも気楽に過ごしてもらえるようにしています。来てくれた人が、帰る時にはみんなが笑顔になり、居心地のよい場所になることを心掛けています。

3 大事にしていること

サロンに来てくれる人がいる限り、みんなが気持ちよく続けられるようにしています。また、横のつながりを大事にし、お誘いをしています。





共同募金助成事業

ハーブとギター癒しの演奏会

1 こんな活動をしています

社会福祉士さんと保育士さんによる癒しの演奏会を開催しました。人権尊重推進協議会との共催です。最後に、ハーブとギターの演奏で、全員で「ふるさと」を合唱しました。

2 工夫していること

ヒーリングハーブ療法セラピーも行いました。これは、癒しの周波数を使用したヒーリングハーブとアコースティックギターによる透明感のある音色が、癒しの空間を作りだします。セラピー効果に加え、予防医学の効果もあるそうです。

●開催日：令和6年9月30日(月)

●参加人数：56名 ●開催場所：吉塚公民館



3 大事にしていること

コロナや自然災害等に関するお話もあり、そこから何を学び、どう生きていくのか。大切な人とのつながり、地域とのつながりについて一緒に考える機会となりました。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】東吉塚校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者交流会

1 こんな活動をしています

毎年、校区内の75歳以上の方に楽しんでいただける催しを行なっています。

令和6年度は、小学校の体育館を借りて、博多笑い塾さんによる「健康バラエティーショー」を企画しました。歌あり踊りあり、マジックありの楽しいショーです。

●開催日：令和6年11月17日(日)

●参加人数：116名 ●開催場所：東吉塚小学校体育館



2 工夫していること

和妻(わづま)と呼ばれる日本古来のマジックでは、色鮮やかな傘が次々出て来て、高齢者の方々も思わず前のめりになって見入っていました。

催しに参加する方、その催しを企画する人、どちらもが楽しめるように工夫しています。

3 大事にしていること

高齢者の方が笑顔になり、心から楽しんでいただける催しを考えます。そして、当日までの準備は、社協の役員だけでなく、自治会長・部会長・民生委員みんなで協力して行ないます。そこで、自分にできることを自分のペースで進めていきます。





共同募金助成事業

敬老の日祝賀事業

1 こんな活動をしています

令和6年度も、9月の「敬老の日」に共同募金助成金を財源として、校区にお住まいの75歳以上の方に「敬老のお祝い品」(煎茶)をお届けしました。

●開催日：令和6年9月

●参加人数：申込者 約1,700名



2 工夫していること

この事業は、各地域団体・町内会が一体となって取り組んでいます。

特に見守りの必要な高齢の方やお一人住まいの方等に声かけをして安否確認をしています。

3 大事にしていること

高齢者とふれあうことで、親しみが生じ、地域のあたたかいつながりとなっています。年に一度の事業ですが、今後も継続していきたいです。





会食会

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

コロナ禍があけて、ひとり暮らしや、夫婦暮らしの高齢者が集まり食事を楽しむ会食会を再開しました。今回は、防犯・交通安全課の「振込詐欺・偽電話」講話による啓発も行いました。

- 開催日：令和6年11月24日(日)
- 参加人数：63名
- 開催場所：弥生会館



2 工夫していること

各町内（民生委員・自治会長）の声かけで参加してほしい方々にお知らせするようにしています。会食メニューは、高齢者にやさしい味付けや栄養を考えています。

3 大事にしていること

- ・日頃、家にこもりぎみの方々へ必要な情報をお知らせしています。
- ・会食をしながら楽しくコミュニケーションを取ってほしいと思っています。





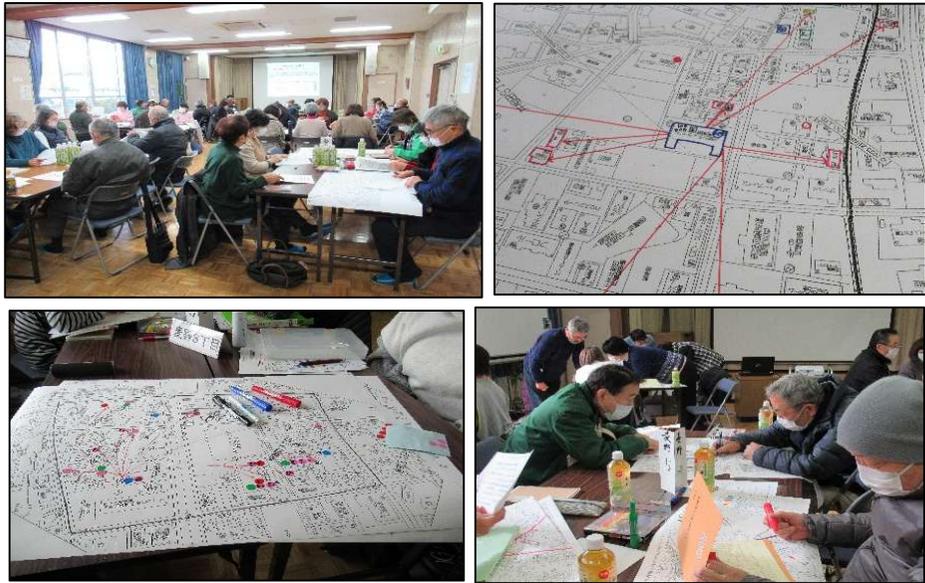
共同募金助成事業

見守りマップ検討会

- 開催日：令和6年12月21日(土)
- 参加人数：42名
- 開催場所：板付会館

1 こんな活動をしています

見守りマップの検討会を、毎年行っています。各町の自治会長、民生委員、いきいきクラブ(老人クラブ)の会長等に参加を呼びかけています。班毎に、住所・年齢・安否確認をしながら個別計画表を作成します。



2 工夫していること

できるだけ多くの方に参加してもらい、校区の会議に繋がるようにしています。
対象者の困りごとや悩みごとを、会議の場で相談し意見を出し合うことで、解決の糸口を見つけます。

3 大事にしていること

- * 守秘義務を徹底し、情報を共有して見守りについての認識を深めてもらいます。
- * ふれあい訪問では、対象者へ品物を手渡しする機会をつくり安否確認を行います。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】板付北校区社会福祉協議会 介護者の集い

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

「認知症について」学び、グループで介護者の悩みを聞きあったり、話し合いをして、交流をしています。

●開催日：令和6年8月22日(木)

●参加人数：18名 ●開催場所：板付北会館



2 工夫していること

グループでの話し合いには、専門職の方も参加して、質疑応答ができるようにした。また、実際に介護用品に触れて体験した。

3 大事にしていること

校区の方と事業所との交流機会をつくり、今後も相談ができる体制づくりをおこなっています。





共同募金助成事業

一人暮らし高齢者のつどい

1 こんな活動をしています

保健師による健康チェックや健康体操を実施しています。また、参加された皆さんにお弁当やお茶をお持ち帰りいただき、「来てよかった」と思っていただけのような活動を行っています。

2 工夫していること

毎回、皆さんが楽しんでくださるイベントを企画しています。仲の良い方同士だけでなく、他町の方とも交流が図れるように工夫して実施しています。

●開催日：令和6年7月10日(水)

●参加人数：46名 ●開催場所：那珂南公民館



3 大事にしていること

参加者同士が楽しく会話が弾むような、温かい雰囲気づくりを心掛けています。





共同募金助成事業

さんさんカフェ

●開催日：令和6年7月6日(土)、9月4日(水)、9月12日(木)、
9月20日(金)、10月10日(木)

●参加人数：延126名 ●開催場所：三筑会館

1 こんな活動をしています

お茶・コーヒーなどを飲みながら、おしゃべりを楽しんでいただける地域カフェ、「さんさんカフェ」を開催しました。

2 工夫していること

季節に合わせて飲み物の内容を工夫しています。また、おしゃべりだけでなく、ギターサークルのメンバーによるギター演奏や、演奏をバックに童謡等を一緒に歌ってもらう等、楽しく過ごしていただけるようにしています。



3 大事にしていること

高齢者から子育て世代まで、校区住民が幅広く参加していただけるような場所づくりを行っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】席田校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

席田オータムフェスタ

●開催日：令和6年11月9日(土)

●参加人数：約800名 ●開催場所：席田公民館



1 こんな活動をしています

席田校区社会福祉協議会では、校区の秋祭りで被災地支援のブースを展開しています。

また、うきは市の豪雨被害を受けた地域の野菜を仕入れ、ブースで販売するかたちで被災地を支援しました。

2 工夫していること

被災地の野菜販売は、地元のJAと連携して行っています。野菜を販売して、売上金を寄付するだけでなく、被害を受けた地域まで足を運び、現地の声を聞いたうえで活動をするように心がけています。

3 大事にしていること

被災地支援は長期に渡りますが、時間が経つにつれ興味、関心が薄れていきます。些細な取り組みではありますが、被災地支援のブースを展開することで、災害を思い出すきっかけにできたらと考えます。





共同募金助成事業

子育て交流サロンこぐまサロン

1 こんな活動をしています

乳児期の子育てを通して、子どもと保護者、地域のボランティアの方々と一緒に子育ての楽しさや悩み等を語り合い、ほっとできる場所でありたいと願って活動しています。

2 工夫していること

インスタグラムを活用し、情報発信を行っています。また、保育士等を講師に迎え「育児相談会」や楽しいイベントを考えています。

●開催日：毎月第2火曜日 10:00～12:00

●参加人数：221名(全12回) ●開催場所：月隈公民館



3 大事にしていること

多くの子育て世代に公民館に来てもらい、居心地の良い集える場所になることで、地域で良い関係性を築いてたらと考えています。



中 央 区

【中央区一覧】

校 区	イチオシ事業名称	頁
春 吉	清川白亜館サロン	57
大 名	見守りマップ作りと防災訓練	58
赤 坂	ふれあいクリスマス会食会	59
舞 鶴	ふれあい配食会	60
簀 子	ふれあいもちつき会	61
当 仁	ふれあいネットワーク研修会	62
福 浜	高齢者配食事業	63
南 当 仁	校区敬老会	64
高 宮	マスク等配布	65
平 尾	認知症をささえるやさしいまちづくり講座	66
草 ヶ 江	世代間交流	67
小 笹	ふれあいネットワーク	68
笹 丘	高齢者会食会	69



令和6年度 共同募金の使いみち 【中央区】春吉校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

清川白亜館サロン

1 こんな活動をしています

孤立防止や介護予防、生きがいや健康づくりなどを目的として定期的に集まり、仲間づくりや交流・ふれあいの場を広げる活動をしています。

2 工夫していること

地域の事業所にご協力いただき、体操や身体を動かすゲームなどを取り入れながら、参加者が楽しく活動できるように工夫しています。

- 開催日：毎月第2水曜日 13時30分から15時30分まで
- 参加人数：約15名
- 開催場所：白亜館集会所



3 大事にしていること

孤立を防ぐために、高齢者同士の交流の場を設け、横のつながりを強めていけるように心がけています。





見守りマップ作りと防災訓練

1 こんな活動をしています

年に1回、町内会別に見守りボランティアが集まり情報共有・意見交換をしながら見守りマップを作成しています。また、別日には災害を想定した防災訓練も実施しています。

2 工夫していること

地域の事業所の協力を得ながら、目の不自由な方や車いす利用者の避難誘導訓練を行い、実際に避難する際のイメージを具体的にもてるように工夫しています。

●開催日：令和7年2月15日(土)

●参加人数：60名

●開催場所：大名公民館



3 大事にしていること

転出入が多くつながりが希薄になりやすい地域ではありますが、見守り体制について校区全体で定期的に話し合いや情報共有を行うように心がけています。





共同募金助成事業

ふれあいクリスマス会食会

1 こんな活動をしています

校区にお住いの高齢者の方を対象に、食事を通してのふれあい・交流の場を提供しています。

また、余興として脳トレや体操、落語を楽しんでいただき、会場が笑いに包まれました。

2 工夫していること

会場の飾りつけや食事に使うナフキン等を、クリスマスらしいデザインのものを使用することで、季節を感じていただけるように心がけています。

●開催日：令和6年12月6日(金)

●参加人数：30名

●開催場所：赤坂公民館



3 大事にしていること

短い時間ですが、食事をしながら話をしたり、楽しんでいただけるよう取り組んでいます。





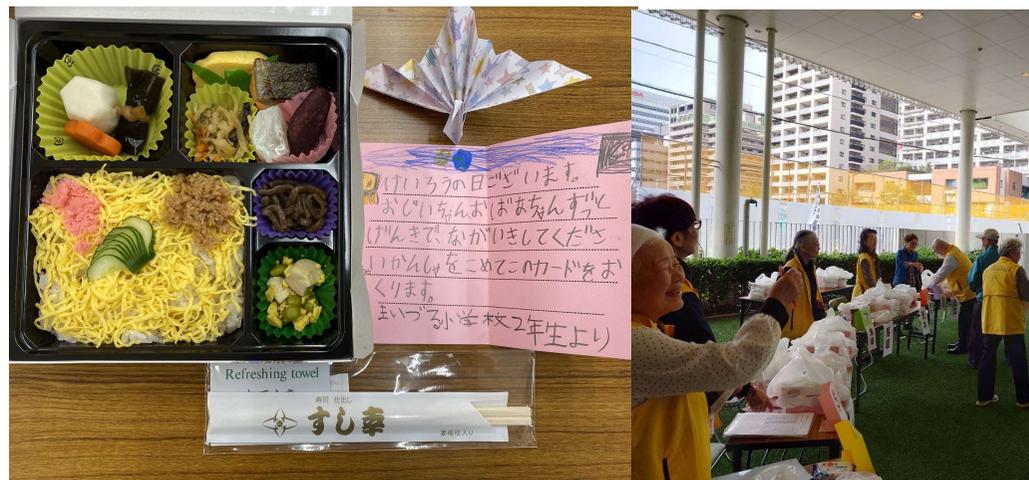
共同募金助成事業

ふれあい配食会

1 こんな活動をしています

民生委員に地域の満77歳以上の方へ呼びかけを行っていただき、ボランティアの協力も得ながらお弁当の配布を実施しています。

- 開催日：令和6年10月31日(木)
- 参加人数：200名 ●開催場所：舞鶴小中学校芝生広場



2 工夫していること

舞鶴小学校の協力を得て、お弁当には2年生からのお手紙をつけ、会場には4年生、5年生が描いた絵の作品を展示して、世代間交流の機会をつくるようにしています。

3 大事にしていること

様々な組織（自治協議会・学校・民生委員など）が協力することで、高齢者が住みやすい地域につながる環境づくりができるよう心がけています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【中央区】箕子社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいもちつき会

1 こんな活動をしています

多くのボランティアや関係者の協力のもと、令和6年度から新たな場所での開催になりました。100kgのもち米を前日から洗い準備し、当日蒸して餅つきをしました。また、お餅の販売も行い、地域住民の方々に大変喜んでいただくことができました。

●開催日：令和6年12月14日(土)

●参加人数：80名

●開催場所：すのこハウス



2 工夫していること

餅つきを初めて見る子ども達から、懐かしむお年寄りまで、幅広い世代の交流の場となるよう工夫しています。

3 大事にしていること

新しい住民を含めて、世代を超えた住民同士のつながりをつくることのできる機会をもてるように心がけています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【中央区】福浜校区社会福祉協議会 高齢者配食事業

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

校区内の高齢者に、お弁当を配布しています。校区の様々な団体やボランティアの方が弁当作りに参加し、各町内会ですべてのお宅に配達します。

●開催日：令和6年11月24日(日) ●配布対象人数：580名



2 工夫していること

校区社協だけで実施するのではなく、男女協など他団体にも協力してもらっています。担い手確保が難しくなってきたので、周りの協力が不可欠です。

3 大事にしていること

集合住宅が大半を占めており、高齢化率が区内で最も高い校区です。そのため、ただお弁当を配るだけでなく、声掛けを行い見守り活動にもつなげています。





令和6年度 共同募金の使いみち【中央区】南当仁校区社会福祉協議会 校区敬老会

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

校区のお祭りである南当仁文化フェスタに80歳以上の高齢者を招待し楽しんでもらうとともに、お赤飯や小学生からのお手紙を渡し、見守りにつなげています。

2 工夫していること

南当仁文化フェスタに合わせて開催したり、町内会長や民生委員の協力を得たりと、多種多様なメンバーで行うようにしています。

●開催日：令和6年11月28日(木)

●参加人数：150名

●開催場所：南当仁小学校



3 大事にしていること

町内会長・民生委員が顔を合わせる場でもあり、校区関係者の情報交換を進めてもらうことも大切にしています。





共同募金助成事業

マスク等配布

1 こんな活動をしています

高宮校区にお住いの80歳以上の方を対象に、マスク等を配布する活動を行っています。コロナ禍で始めた活動ですが、見守り活動のひとつとして継続して取り組んでいます。

●開催日：令和6年11月

●参加人数：522名



2 工夫していること

マスクとフリーズドライ味噌汁などを民生委員・児童委員と町内会長の協力でお届けしました。高齢者の支援情報も一緒にお配りし、皆さんに喜んでいただいています。

3 大事にしていること

皆で高齢者を見守り、気にかけているということが伝わるように、お手紙を添えてひとりひとりのご自宅に心を込めてお届けしています。





共同募金助成事業

認知症をささえるやさしいまちづくり講座

- 開催日：令和6年11月18日（月）
- 参加人数：40名 ●開催場所：平尾公民館

1 こんな活動をしています

認知症を抱える高齢者が増えていく中で、認知症になっても地域で暮らすことができるようなまちづくりを考えるための講座を毎年開催しています。



2 工夫していること

講座の他にグループワークを行うことで、学びを深めています。普段抱えている認知症や介護への想いを語り合い、広く意見交換をしています。

3 大事にしていること

認知症の方も暮らしやすいまちは、誰にとっても暮らしやすいまちでもあるので、なるべく役員以外の方にも参加してもらおうことを心掛けています。





令和6年度 共同募金の使いみち【中央区】草ヶ江校区社会福祉協議会 世代間交流

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

子どもから高齢者まで4世代の世代間交流イベントを開催しました。公民館でかるたやトランプ遊び、プラバンづくり、公園で大縄跳びやコマ回しなどを行いました。また、おにぎりや豚汁などを一緒に食べました。

2 工夫していること

当日は、地域のボランティアだけでなく、福岡大学附属大濠高校の学生にボランティアとして、おにぎりづくりなど運営に協力していただきました。

●開催日：令和7年1月18日(土)

●参加人数：428名 ●開催場所：草ヶ江公民館他



3 大事にしていること

地域の皆さん同士がふれあい、交流できるように、楽しいイベントになることを心がけています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【中央区】小笹校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいネットワーク

1 こんな活動をしています

校区内の80歳以上の方の誕生月に、障がい福祉サービス事業所（JOY倶楽部：アトリエブラヴォ）がデザインした手ぬぐいを持って訪問しています。

2 工夫していること

手ぬぐいの使い方の資料をかわいくラミネートして、コミュニケーションの1つにしています。見た目がかわいいと、とても大切にしてくださいませ。

●開催日：通年(対象者の誕生月に合わせて) ●参加人数：約700名



3 大事にしていること

手ぬぐいをもって訪問することで定期的な見守りにつながっており、普段から接点が少ない方ともお話しできるきっかけになっています。





南区

【南区一覧】

校 区	イチオシ事業名称	頁
大 楠	在宅介護者のつどい	73
西 高 宮	買い物支援バス	74
大 池	高齢者配食	75
長 丘	高齢者配食	76
長 住	ふれあいコンサート	77
西 長 住	高齢者お楽しみ会	78
西 花 畑	高齢者配食事業	79
花 畑	福祉座談会	80
柏 原	ふれあい広場(柏祭)	81
東 花 畑	世代間交流事業	82
鶴 田	お楽しみ食事会	83
老 司	高齢者会食交流会	84
野 多 目	門松づくり	85
三 宅	三世代交流事業	86
筑 紫 丘	高齢者配食	87
若 久	親子で楽しむコンサート	88
東 若 久	ふれあいネットワーク研修会	89
玉 川	三世代交流餅踏み	90
塩 原	けんカフェ	91
宮 竹	高齢者交流会	92
高 木	校区社協研修事業	93
日 佐	三世代交流事業(餅つき大会)	94
横 手	子育てサロン「にこにこ広場」	95
弥 永	3世代交流もちつき大会	96
弥 永 西	高齢者配食会	97



令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】大楠校区社会福祉協議会 在宅介護者のつどい

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

在宅で介護されている方を対象に年3回開催しています。参加者が悩みを分かち合い、情報交換や気分転換ができる交流の場です。

- 開催日：令和6年6月20日(木)・10月16日(土)・令和7年2月19日(水)
- 参加人数：24名
- 開催場所：大楠公民館



2 工夫していること

介護に関する悩みや不安を気軽に話すことができるだけでなく、健康づくりや介護に関する情報を知る機会も設けています。

3 大事にしていること

参加された方々が一人で抱え込まず、同じような立場の方と話し合うことで、気持ちが軽くなって帰ってもらえるような場所を目指しています。





共同募金助成事業

買い物支援バス

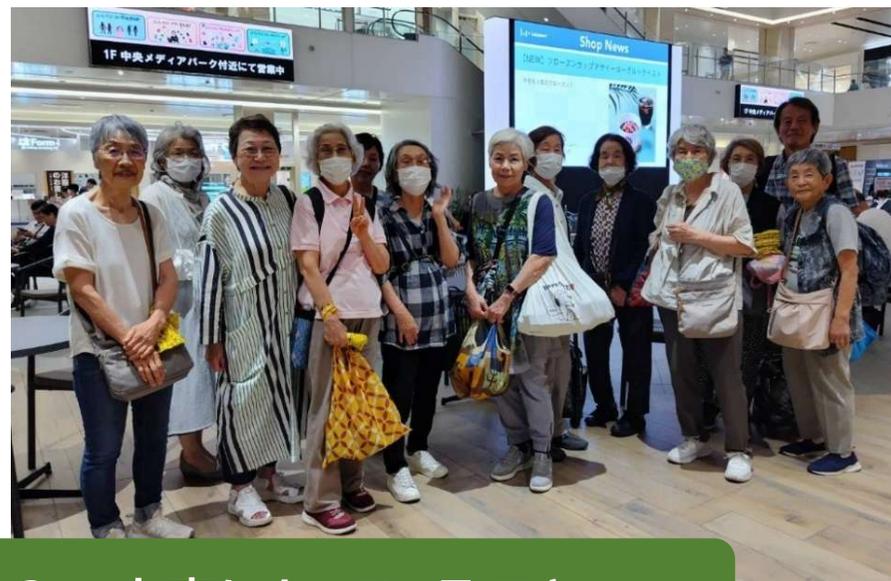
1 こんな活動をしています

- 開催日：令和6年4月9日・6月23日・8月8日・10月10日・12月12日
- 行き先：ららぽーと福岡

丘陵地にお住いの高齢者の方を対象に買い物に困っている方を「ららぽーと福岡」まで、無料で送迎いたします。飛鳥会館の協力のもと運営しています。

2 工夫していること

安全に運行ができるように飛鳥会館と相談しながら乗降場所など検討しています。また、参加された方が安心して買い物ができるように目印となるグッズを使用したり参加者数に応じたボランティアの人数の調整をしています。



3 大事にしていること

近隣との交流がなく、お互いが疎遠になりつつある校区内で、買い物の支援だけでなく見守りや顔の見える関係づくりの機会になっています。





共同募金助成事業

高齢者配食

1 こんな活動をしています

高齢者の方などを対象に配食の取り組みを行っています。第1回目は85歳以上の方、第2回目は75歳以上の単身者または障がいがある方へむけてお弁当をお届けし、見守りや関係づくりの機会になっています。

2 工夫していること

12月の配食には、大池小の子ども達に作成してもらったクリスマスカードを添えました。

当日は、子ども達と一緒に配布することができ、多世代の交流にもなっています。

- 開催日：第1回)令和6年11月22日／第2回)12月21日
- 配食数：第1回)201食／第2回)148食



3 大事にしていること

民生委員さんの協力のもと、配食事業を進めています。

地域の各種団体と連携を図り多世代で地域の福祉活動ができるよう努めています。





共同募金助成事業

高齢者配食

- 開催日：令和7年2月15日(土)
- 参加人数：320名

1 こんな活動をしています

長丘校区は坂が多いまちです。
公民館まで来ることが難しいお一人暮らしの高齢者へ、真心を込めてお弁当を届けています。



2 工夫していること

長丘中学校の生徒会にも協力していただき、心温まるメッセージを書いてもらいました。お弁当一つ一つに添えています。

3 大事にしていること

配食を実施することで、安否確認にもつながっています。
これからも地域ぐるみで見守る意識を持ち、【地域力】を高めていきます！





令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】長住校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいコンサート

1 こんな活動をしています

年に1度、地域の方々が一堂に会し、美しい音色に触れる企画を考えています。

- 開催日：令和6年10月26日(土)
- 参加人数：50名
- 開催場所：長住団地



2 工夫していること

令和6年度も認知症の理解を深めるイベント・RUN伴と同日開催！
JOY倶楽部を招き、認知症の方もそうでない方も、みんなで音楽を楽しむことができました。

3 大事にしていること

各種団体と連携し取り組むことで、より多くの方に“ハートフル長住”を実感していただくことを大切にしています。





共同募金助成事業

高齢者お楽しみ会

1 こんな活動をしています

閉じこもりがちな高齢者の方の外出機会となるよう、恒例行事として実施しています。

● 開催日：令和6年11月6日(水)

● 参加人数：54名

● 開催場所：西長住公民館



2 工夫していること

各町の民生委員・自治会長を紹介する時間を設け、困った時の身近な相談役として、顔つなぎを行っています。

3 大事にしていること

企画にはこだわっており、今回は相撲甚句・南京玉すだれを披露してもらいました。保育園からのビデオレターも参加者の皆さん大変喜ばれていました！

手作りの料理（ハヤシライス）を提供し、参加者の方に大好評でした。





令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】西花畑校区社会福祉協議会 高齢者配食事業

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

10月・11月・12月の年に3回、民生委員児童委員に協力してもらい、高齢者等のお宅へ配食を行っています。

- 開催日：令和6年10月11日(金)・11月9日(土)・12月12日(木)
- 参加人数：587名



2 工夫していること

子ども会育成会の協力を得て、小学生が書いたお手紙を添えて、小学生と一緒にお届けするお弁当は好評です。

3 大事にしていること

西花畑校区は高齢者世帯も若い世帯も多く住む町です。配食事業を通して、地域住民とつながり、ふれあいの場となるようにと考えています。





共同募金助成事業

福祉座談会

1 こんな活動をしています

校区の見守り活動について話し合ったり、講師を招いて勉強会を行っています。令和6年度は「見守りマップづくり」「個別避難計画作成」を行いました。

● 開催日：令和6年10月7日(木)

● 参加人数：51名

● 開催場所：花畑公民館



2 工夫していること

町内会長、福祉委員、民生委員といった、地域でさまざまな役割を担うメンバーで集まり、それぞれの視点で意見を出し合うことで、学びを深めています。

3 大事にしていること

町内の見守りメンバーで、対象者の見守り活動の情報共有を行っています。また、活動者のレベルアップのため、座談会後も町内で活動の振り返りの場を設けています。





共同募金助成事業

ふれあい広場(柏祭)

1 こんな活動をしています

「ふれあい広場」は、地域住民の親睦や交流を促進するため、音楽や芸能にふれあいながら、生きがいのある人生を送っていただける場の提供を目的に活動しています。

- 開催日：令和6年10月27日(日)
- 参加人数：延べ約1,200名
- 開催場所：柏原小学校バルーン広場



2 工夫していること

柏原在住のプロミュージシャン「BE THE VOICE」と柏陵高校吹奏楽部によるコラボ演奏を企画し、高校生にプロとのコラボ演奏を通じて音楽のすばらしさ、参加者には生演奏を提供しています。

3 大事にしていること

地域住民すべての人を対象に、子どもから高齢の方々が楽しくコミュニケーションできることを大切に考えています。





共同募金助成事業

世代間交流事業

1 こんな活動をしています

新型コロナウイルス感染症に配慮し、人数を制限して、東花畑小学生児童約30名と、校区シニアの大先輩（おじいちゃん・おばあちゃん）達と、紙飛行機を作って飛ばしたり、クリスマスツリーを作ったり、輪投げと一緒に遊ぶなど、世代を超えて交流することの大切さを学ぶ場を提供しています。

- 開催日：令和6年12月7日(土)
- 参加人数：55名
- 開催場所：東花畑公民館

紙飛行機を作って飛ばします。



クリスマスツリー作成中です。



輪投げ！中々難しい！です。

2 工夫していること

シニアの経験を子ども達に伝えるのみでなく、子ども達からシニアへ遊びやアイデアを提供してもらうような雰囲気づくりに努め、互いに経験や喜びを分かち合えるようにしています。

3 大事にしていること

遊びを通してお互いに支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくりと、日々の生活の中で自然に交流が生まれるような環境づくりを目指しています。





共同募金助成事業

お楽しみ食事会

1 こんな活動をしています

年に2回、鶴田校区内にお住まいの75歳以上の独居高齢者を対象に「公民館」と「老司5丁目集会所」の2会場で食事会を行っています。

2 工夫していること

食後には音楽鑑賞やちょっとしたレクリエーションを開催し、食事以外でも娯楽や交流を楽しんでもらっています。「また次も参加したい」と思っていただけのように、スタッフでアイデアを出しながら企画を計画しています。

- 開催日：令和6年6月26日(水)・10月27日(日)
- 参加人数：220名 ● 開催場所：鶴田公民館、老司5丁目集会所



3 大事にしていること

テーブルには自由に着席していただき、民生・社協委員の他、普段交流のない地域の方と交流していただき、お互いを知ってもらう、「地域のつながり作り」を大切にしています。





共同募金助成事業

高齢者会食交流会

1 こんな活動をしています

老司校区にお住まいの75歳以上の高齢者を対象に、みんなで話をしながら食事を楽しむ高齢者会食交流会を開催しています。

- 開催日：令和6年6月4日(火)
- 参加人数：86名
- 開催場所：老司公民館



2 工夫していること

食事と一緒に、音楽鑑賞も行っています。令和6年度はギター演奏と歌謡ショーが披露され、参加者は美味しいお食事と懐かしの歌で楽しいひと時を過ごされました。

3 大事にしていること

テーブルには各町内会長にも着席していただき、普段の地域の様子や悩み事など、様々な会話ができるように、座席をセッティングしています。





共同募金助成事業

門松づくり

1 こんな活動をしています

地域住民の方を講師としてお招きし、
みんなで門松づくり！
新年を迎えるための恒例行事となっ
ています。

- 開催日：令和6年12月25日(水)
- 参加人数：30名
- 開催場所：野多目公民館



2 工夫していること

門松づくりに使用する竹は、地元
の神社からの頂きもの。
“地域ぐるみ”で取り組んでいます。

3 大事にしていること

門松を作ることだけではなく、参
加者同士の交流の場として、地域の
絆を深めることを大事にしています。





共同募金助成事業

三世代交流事業

1 こんな活動をしています

ゴミ拾いやゲームをしながらゴールを目指すウォークラリーを行なっています。地域美化と交流を兼ね備えており、世代を問わず楽しめる三宅校区恒例の行事です。

- 開催日：令和6年11月5日(火)
- 参加人数：約150名



2 工夫していること

事業所スタッフのほか、三宅中学校の生徒と校区の自治会長や諸団体の方々もボランティアとして参加いただき大会を盛り上げていただいています。地域の名所など、各所に設けたチェックポイントでは、クイズや簡単なスポーツも取り入れるなど世代間を通して楽しんでいただいています。

3 大事にしていること

参加者同士の交流はもちろんのこと、地域住民の方々との挨拶、ごみを拾いながらの環境美化、そしてクイズなど問題解決ステージでの協調性が学べる大会であること。





共同募金助成事業

高齢者配食

1 こんな活動をしています

筑紫丘校区にお住まいの70歳以上の独居高齢者を対象に、お弁当の配食を行っています。

2 工夫していること

受け取り会場を「筑紫丘公民館」「ファミリー大橋グランヒルズ」の2箇所設け、みなさんが受け取りに来やすいように工夫しています。

●開催日：令和6年5月27日(月)・10月28日(月)

●参加人数：166名

■催場所：筑紫丘公民館・グランヒルズ



3 大事にしていること

お弁当を配りに行くのではなく、会場に取りに来ていただくことで、普段自宅に閉じこもりがちな人の外出機会を作っています。





共同募金助成事業

親子で楽しむコンサート

- 開催日：令和6年12月22日(日)
- 参加人数：19組
- 開催場所：若久公民館

1 こんな活動をしています

未就学児と保護者同士の遊びと交流の場として子育て交流サロン「はらっぱ」を毎月3回開催しています。居場所としてだけでなく、子育てに役立つ情報や親子で楽しめるレクリエーションなどを企画提供しています。



2 工夫していること

令和6年度は、定例の開催以外にも12月に親子で楽しむコンサートを開催し、ピアノやフルートの演奏を聴き、サンタクロースとの交流など楽しいひとときを過ごしました。

3 大事にしていること

子ども達がのびのびと遊べる場所、保護者同士の交流ができ、関係づくりにつながる場所を目指しています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】東若久校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいネットワーク研修会

1 こんな活動をしています

校区内で高齢化や認知症が進む中、ふれあいネットワーク委員や地域住民で連携・協力した見守り活動を行うために、毎年、研修会を実施しています。令和6年度はユマニチュード(R)講座を開催しました。

2 工夫していること

東若久校区のふれあいネットワークは、校区社協、民生委員・児童委員、自治協議会、シニアクラブ連合会、健康推進連合会の5つの団体で組織しています。みんなで情報を共有し、校区全体で見守り意識を高めています。

● 開催日：令和6年10月26日(土)

● 参加人数：64名

● 開催場所：東若久公民館



3 大事にしていること

顔の見える関係性づくりを大事にしています。日常の見守りでできたつながりを大切に、災害時の助け合いへとつなげていき、校区にお住まいの人が安全で、安心して生活できる地域づくりに努めています。





共同募金助成事業

三世代交流餅踏み

1 こんな活動をしています

- 開催日：令和7年1月26日(日)
- 参加人数：38組
- 開催場所：玉川公民館講堂

令和6年10月～令和7年9月生まれの乳幼児を対象に餅踏みをしました。九州の風習(*)を伝えると共に家族ぐるみで参加できる地域の行事として玉川校区では定着しています。

*九州では、一升餅を使って「餅踏み」のお祝いをする地域があります。一歳になった子どもに餅踏み用の「わらじ」を履かせて、一升餅の上を歩かせます。わらじを履かせず素足で踏ませたり、祝い歌を歌いながら踏ませたりと、餅踏みの方法も地域によって違いがあります。



2 工夫していること

- 「映え」を狙ってお子さん用に着物柄のちゃんちゃんこや足袋柄の靴下を用意しています。
- 家族全員の集合写真が撮れるように撮影のお手伝いをしたり、三脚を使ってお祝いの様子を動画撮影できるようにしたり、参加したご家族の「記憶」と「記録」に残るようにしています。

3 大事にしていること

「地域でお祝い」という想いが参加されているご家族に伝わるように、地域ボランティアや社協メンバーが大きな声で祝い唄を唄い、囃し、会場を大いに盛り上げています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】塩原校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

けんカフエ

1 こんな活動をしています

地域でつながる(ひとやすみ空間)です。認知症のこと、介護のこと、たわいもない話など気軽におしゃべりしましょう。

けん爺とその助手が淹れるおいしいコーヒーと、笑顔でお待ちしています。

ピアノ演奏と歌うこともできますよ。

- 開催日：毎月第4日曜 10時～12時
- 参加人数：延べ243名 ● 開催場所：塩原公民館



2 工夫していること

ハンドマッサージや、似顔絵、ミニコンサートなど、不定期で楽しいことを考えています。ピアノのスタッフが常駐していますので、昔の流行りの曲や、季節の曲などリクエストにも応え、弾いています。

介護の専門家スタッフもいますので、お茶とおしゃべりの間にちょっと気になることなど気軽にご相談ください。

3 大事にしていること

参加してくださった方々が、笑顔で帰られることをいつも意識しています。

笑うことは脳の活性化に繋がります。

楽しいおしゃべりの空間であること、誰でも気軽に参加できることを大事にしています。





共同募金助成事業

高齢者交流会



1 こんな活動をしています

毎年10月に高齢者交流会を開催しています。宮竹公民館を中心に全5会場で、校区内にお住まいの81歳以上の方をご招待して、毎回180名前後の方が参加してくださいます。

- 開催日：令和6年10月20日(日)
- 参加人数：180名
- 開催場所：宮竹公民館、牟田町会館、井尻3丁目南会館、諸岡3丁目会館、UR師岡3号棟集会所



2 工夫していること

出前講座の博多「笑い塾」の皆さんに歌や踊り、手品などを披露していただき、笑いあり涙ありの楽しいひとときを過ごしていただいています。

3 大事にしていること

町内会長や民生委員児童委員の皆さんにお手伝いしていただいています。
高齢者の方々と地域の方々が、さらに信頼の絆を深める場となることを願っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】高木校区社会福祉協議会 校区社協研修事業

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

校区社協役員の日頃の活動の労いと、親睦を深める目的、そして新たな学びや気づきを得るために視察研修を実施しています。

2 工夫していること

研修を通して、ざっくばらんな意見交換を行い、他団体との新たな連携の可能性を探っています。

- 開催日：令和7年3月4日(火)
- 参加人数：43名
- 開催場所：糸島市



3 大事にしていること

研修で得た気づきや学び、そして役員との交流をより大切に、今後の校区社協事業に還元していけるようにしたいです。





共同募金助成事業

三世代交流事業(餅つき大会)

1 こんな活動をしています

三世代交流を目的に、地域の住民が集まり毎年餅つき大会を実施しています。毎年、つきたてのお餅を参加者の皆さんで食べています。

- 開催日：令和6年12月22日(日)
- 参加人数：200名
- 開催場所：日佐公民館



2 工夫していること

できる限り多くの地域住民に参加してもらえるように、公民館だよりや回覧、民生委員さんか呼びかけを行って三世代交流事業の周知に力を入れています。

3 大事にしていること

三世代交流の場として始めましたが、今では、地域の介護事業所の協力もあり、校区全体のふれあいの場となっています。





共同募金助成事業

子育てサロン「にここ広場」

1 こんな活動をしています

毎月第4木曜日に、横手公民館の講堂で子育てサロン「にここ広場」を開催しています。毎回読み聞かせがあり、12月はクリスマス会として、楽しい人形劇を見てサンタさんからプレゼントを渡しています。

- 開催日：令和6年12月12日(木)
- 開催場所：横手公民館 講堂
- 参加人数：子ども24名 保護者22名



2 工夫していること

パズルマットでおもちゃを種類別に分け、新生児コーナーを作ったりして、同年齢のお子さんと保護者が交流できるようにしています。児童家庭センターの方が毎回来られているので子育ての相談もできます。

3 大事にしていること

保護者がゆっくり交流してストレス解消できるように、ボランティアが子どもたちをしっかりと見守っています。

春夏冬休みなどサロンのOBさんたちも歓迎しているので、にぎやかに交流しています。





共同募金助成事業

3世代交流もちつき大会

1 こんな活動をしています

昔ながらの杵と臼を使ったもちつき大会を開催しました。普段なかなか体験することのできない餅つきに、親子で協力しながら一生懸命餅をついていました。

令和6年度は内藤区長にもご参加いただき、ついた餅は来場者300人に無料で配布しました。

● 開催日：令和6年12月8日(日)

● 参加人数：延べ340名

● 開催場所：弥永公民館



2 工夫していること

地域住民への周知に加え、臼佐中学校卓球部の皆さんにもご協力いただき、世代を問わず多くの方が餅つきを楽しめるよう呼びかけを行っています。餅をつく際には、「よいしょ！よいしょ！」と全員で掛け声をかけ、大いに盛り上がりました。

3 大事にしていること

現代の子どもたちにとって貴重な体験となるもちつきを開催し、多世代が顔を合わせて餅をつくことで、世代を超えて楽しい思い出が生まれると考えています。こうした交流を通じて、地域のつながりを深めることを目的としています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【南区】 弥永西校区社会福祉協議会 高齢者配食会

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

大勢で集まって楽しく食事会を行うことにまだ不安が残る中、75歳以上の一人暮らし、または80歳以上のご夫婦世帯に対し、配食を行いました。

- 開催日：令和7年2月10日(月)
- 参加人数：450名



2 工夫していること

町内会長さんや民生委員さんのご協力により、賞味期限が長く気軽に食べられるうどんと、弥永西小学校の子どもたちからのメッセージを添えて笑顔でお届けしています。

3 大事にしていること

うどんをお持ちする際に、体調の変化など近況をお伺いして安否確認を行うことで、だれもが孤立しない街づくりを目指しています。





城 南 区

【城南区一覽】

校 区	イチオシ事業名称	頁
鳥 飼	高齢者等への配食事業	100
別 府	朝の元気は朝食から！	101
田 島	福祉講座(終活のすすめ)	102
長 尾	家族介護者カフェ	103
堤 丘	三世代交流eスポーツ大会	104
堤	ふれあい会食	105
片 江	ランタン祭り2025 ~Sky&sea~	106
南 片 江	孫の手ボランティア活動	107
金 山	おたっしゃカード	108
七 隈	フィールドワーク	109
城 南	災害食づくり	110



共同募金助成事業

高齢者等への配食事業

1 こんな活動をしています

校区の安心安全への取り組みを促進するため、民生委員が、75歳以上の独り暮らし高齢者、80歳以上のご夫婦のみの方に、松茸の味お吸い物とわかめのみそ汁セットをお届けしました。

- 開催日：令和7年2月
- 参加人数：配付対象者553名



2 工夫していること

対象者の方に喜んでいただけるものか、どのようなものか、毎年役員で検討しています。また、民生委員が配付しやすいように、薄型で日持ちがするものを選ぶようにしています。できる限り対面でお渡ししていますが、不在の時はポストにお手紙を入れています。

3 大事にしていること

対象者の方から、後日公民館に感謝のご連絡があり、活動する側も嬉しく思いました。これからも、双方のつながりを大事にして活動していきたいです。





令和6年度 共同募金の使いみち 【城南区】別府校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

朝の元気は朝食から！

1 こんな活動をしています

別府小学校近くの別府六ヶ町会館にて別府小学校の希望する児童にロールパン、牛乳、バナナ、季節の果物を提供しています。スタッフは校区社協とボランティアの6、7名です。

- 開催日：5月～2月(8月を除く) 第2・3火曜日 7時30分～8時
- 参加人数：1回あたり約50名
- 開催場所：別府六ヶ町会館



2工夫していること

子どもたちには自由に食材を選ばせ、なるべくゆったり過ごしてもらおうようにしています。

令和5年度から活動を開始し、現在では、参加人数が毎回約50名前後となり、だんだん浸透してきているように感じます。

3 大事にしていること

ここに来る子どもたちには、特に理由など求めていません。どの子ども達もほっとできる朝のひと時を過ごすことが出来ればよいのではと考えています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【城南区】田島校区社会福祉協議会 福祉講座(終活のすすめ)

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

一口に「終活」と言っても具体的にどう取り組めばいいのかわからない人はとても多いです。

そういう方々のために、講師の方にわかりやすく説明していただき、理解を深める場を提供しています。

2 工夫していること

より多くの方が参加できるように、開催場所を複数に分けています。また、参加が定着するよう、同意された方には、個別ハガキで次回の案内を行っています。

次回の講座をより良いものにするため、出席者へは必ずアンケートを実施しています。

●開催日：令和6年9月7日(土)

●参加人数：47名 ●開催場所：田島公民館、ケアタウン茶山



3 大事にしていること

参加者ができるかぎり分かりやすく説明すること、会の雰囲気になごやかなものとし、多くの方が質問等ができる環境作りを心掛けています。





家族介護者カフェ

1 こんな活動をしています

在宅で家族の介護をしている方が、安心して話せる場所を提供するため、校区で初めての家族介護者カフェを実施しました。

2 工夫していること

多くの方に参加していただけるように、民生委員や地域の介護事業所等にも周知の声掛けを行いました。参加者が居心地よく、思っていることを話せる場になるよう取り組んでいます。

- 開催日：令和6年11月7日（金）
- 参加人数：8名（●開催場所：長尾公民館）



3 大事にしていること

ご自身の状況を話すことで、心のリフレッシュができる時間となるよう心掛けています。また、他の参加者の話も聴くことで、新たな情報を知る機会になればと思っております。





三世代交流eスポーツ大会

1 こんな活動をしています

一人暮らしや核家族が増えている地域です。幼児や小・中学生との関わりが少ない状況ですが、多世代の住人が楽しく生き活きと暮らせる地域を目指して活動しています。

●開催日：令和6年9月28日

●参加人数：52名

●開催場所：堤丘公民館



2 工夫していること

三世代が楽しめるゲームを選んでもらい、大人と子どもがペアを組み2種類のゲームを楽しみました。ゲームを通じて大人と子どもが仲良しペアになるよう心がけています。

3 大事にしていること

登下校中の子ども達に会ったら気楽に声を掛けられそうとの意見もあり、大会終了後も地域の中で関わりが続く関係ができるよう心がけています。





ふれあい会食

●開催日：令和6年10月25日、令和7年3月15日

●参加人数：110名 ●開催場所：堤公民館・長尾台会館

1 こんな活動をしています

気候の穏やかな秋と春に、80歳以上の高齢者を対象に会食会を催しています。保健師さんの指導による体操、楽しい余興、ゲーム大会そしてお昼ご飯と盛りだくさんです。



2工夫していること

南北に3kmほどに伸びた堤地区なので、北と南の2か所の会場で同時開催し、参加者の会話が弾むように同じ町の方の席を近くに配置しています。民生委員と社協役員がスタッフとして、ホークスのユニフォームで接遇にあたります。

3 大事にしていること

余興を選び企画・準備し、当日はスタッフが参加者の皆さんに楽しんでもらえるよう心がけています。





共同募金助成事業

ランタン祭り2025 ～Sky&sea～

●開催日：令和7年3月20日（木・祝）

●参加人数：約350名 ●開催場所：片江小学校

1 こんな活動をしています

三世代交流の一環としてランタン祭りを実施しています。令和6年度は前半に「紙ランタン作成の部」として作品作りを楽しみ、後半に「空飛ぶランタン」を行い100基ほどのランタンの幻想的な光景が広がりました。



2 工夫していること

この事業は、ジュニアサポーター(片江校区に住む中・高校生)の子どもたちが企画運営しています。

若い世代が地域活動に参加できるきっかけになるよう工夫しています。

3 大事にしていること

ジュニアサポーターの子ども達と、青少年育成部・体育部・交通安全部・防犯部と共に開催しているため、校区内の横のつながりを大切にしています。





共同募金助成事業

孫の手ボランティア活動

●開催日：令和6年6月23日・10月19日

●参加人数：計75名 ●開催場所：校区内の高齢者宅

1 こんな活動をしています

世代間交流として、南片江小学校の児童と校区の高齢者が楽しくふれあい、つながりをつくることを目的に、高齢者宅の庭の草取りや、球根植え、野菜の種まきなどの活動を行っています。

2 工夫していること

令和5年度から活動を始めましたが、毎年少しずつ内容を変え、毎年参加しても楽しめるように工夫しています。また、徐々に参加対象エリアを広げ、より多くの児童に参加してもらえるようにしています。



3 大事にしていること

回を重ねるごとに、高齢者にも児童にも少しずつ活動の趣旨が浸透しているように感じます。今後も、一人ひとりが役割をもった活動にできるようにしていきたいです。





おたっしやカード

1 こんな活動をしています

公民館に来た地域住民に1日1回スタンプを押してもらい、1ヶ月間で貯めたスタンプの個数に応じて景品をお渡ししています。

毎月多くの方にご参加いただいております。

2 工夫していること

より多くの方に参加していただけるよう、ラジオ体操の参加者や「カフェたまりば」の参加者に声掛けするなど、広く周知の場をもつようにしています。

●開催日：毎日(公民館休館日除く)

●参加人数：45~50名

●開催場所：金山公民館



3 大事にしていること

引きこもり防止や健康管理を目的に実施中です。

公民館の周知や地域の人たちが交流するきっかけにもなっています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【城南区】七隈校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

フィールドワーク

1 こんな活動をしています

七隈校区では毎年福祉に関する理解を目的として施設等の訪問を実施しています。

令和6年度は、盲導犬の訓練施設の研修を行いました。



- 開催日：令和7年2月18日
- 参加人数：23名
- 開催場所：九州盲導犬協会総合訓練センター

2 工夫していること

毎年20数名の方が参加されています。研修終了時にアンケートをとり、その内容について校区社協だよりで報告をし、広く理解が深まるよう努めています。

3 大事にしていること

七隈校区にお住まいの皆様へ事前に研修内容をお知らせし、関心のある方は参加されるよう勧めています。これを機に地域との繋がりができるよう心がけています。





共同募金助成事業

災害食づくり

1 こんな活動をしています

災害時を想定し、身の回りにあるもので簡単に調理できる方法を学びました。今回もポリ袋で「お湯にポチャンと調理」するカレーライスを作りました。

2 工夫していること

城南区役所職員をお招きし、防災の講話を毎年行っています。

また、子どもたちには実際の消火器で火を消す消火訓練を行い、実際の現場でも活かせるよう工夫しています。

●開催日：令和6年9月28日

●参加人数：33名

●開催場所：城南公民館



3 大事にしていること

災害が起こっても自身で出来ることを子ども達にも教え、日頃の訓練の大切さを覚えてもらえるようにすることを大切にしています。





早 良 区

【早良区一覧】

校 区	イチオシ事業名称	頁
百 道 浜	健康講座	114
西 新	西新deランチ	115
百 道	高齢者配食事業	116
高 取	一人暮らし高齢者のための会食懇談会	117
室 見	お弁当配食会	118
原	さわらび会(高齢者会食会)	119
大 原	クールシェアカフェ	120
原 北	地域ふれあい会	121
小 田 部	こたべ福祉のつどい	122
飯 倉 中 央	クリスマスプレゼントお届け事業	123
飯 原	いいはら福祉サロン	124
原 西	ひとり暮らし高齢者会食会	125
飯 倉	ふれあい餅つき大会	126
有 田	高齢者配食会	127
有 住	秋まつり収穫祭	128
賀 茂	高齢者昼食会	129
田 村	たむらの人生講座	130
田 隈	校区ふれあい餅つき会	131
野 芥	つくって食べよう土曜昼！	132
四 箇 田	しかたシニアフェスタ2024	133
入 部	サロン対抗ボッチャ大会	134
脇 山	主基カフェ&ふれあいランチ	135
内野・曲淵	三世代交流・ラダーゲッター大会	136
早 良	高齢者配食会・福祉体験	137



共同募金助成事業

健康講座

1 こんな活動をしています

百道浜校区では、校区住民の関心が高い「健康」に関する講座を開催しています。昨年度は、地域の病院から眼科の医師をお呼びし、緑内障と白内障についてご講演をいただきました。

2 工夫していること

病院の協力もあり、大きな会場でたくさんの方に受講いただくことができました。

健康講座の実施を通じて、健康に対する意識の向上につなげています。

●開催日：令和7年1月25日（土）

●参加人数：81名 ●開催場所：福岡山王ホール



3 大事にしていること

市の特定検診（よかドック）受診率が40%前後と健康への意識が高い校区です。地域の病院と連携し、校区社協の事業担当グループでその時々合うテーマを考えています。





共同募金助成事業

西新deランチ

1 こんな活動をしています

60歳以上の方を対象に、ご近所同士がつながるきっかけとなるランチ会を開催しています。

令和6年度は、講演とランチ会の二本立てで実施し、心のこもった手作りランチを楽しみました。

●開催日：令和7年2月15日(土)

●参加人数：32名

●開催場所：西新公民館



2 工夫していること

西新校区では、様々な世代との交流を大切にしています。

令和6年度は、西南学院大学の学生がボランティアとして参加し、会場設営や簡単なレクリエーションを実施しました。

3 大事にしていること

学生という若い力が、社協の活動に参加してくれたら、将来、高齢化が進む中でとても心強いです。誰かの助けを必要としている人たちに優しく寄り添える人たちが、力を発揮できますように、西新校区社協も力を尽くしたいと思います。





共同募金助成事業

高齢者配食事業

1 こんな活動をしています

百道校区では、80歳以上の世帯を対象に、季節の挨拶メッセージを付けたお弁当を民生委員、町内会長、ボランティアの方々と協力してお届けしています。

●開催日：令和7年2月25日(火)

●参加人数：139名 ●開催場所：公民館



2 工夫していること

お弁当は高齢者でも食べやすいよう、食材の硬さや味付けを工夫しています。煮物や魚を取り入れて栄養のバランスを配慮しつつ、春は「ちらし寿司」、秋は「炊き込みご飯」など、季節を取り入れたメニューにしています。

3 大事にしていること

お弁当をお渡しする際には、言葉を交わして元気な様子を拝見したり、ちょっとした会話を楽しんだり、コミュニケーションをとることを大切にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち【早良区】高取校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

一人暮らし高齢者のための会食懇談会

1 こんな活動をしています

75歳以上の一人暮らしの方を対象に、見守りやコミュニケーションの環境として開催。校区在住のシンガーソングライターを講師に迎え、歌やお口の体操を交えながら楽しく交流しました。

2 工夫していること

会食会への出席を通して、地域に出かけるきっかけとなるようにしています。また、ふれあいサロンの紹介を行い、地域の居場所を伝えるようにしています。

●開催日：令和6年11月9日(土)

●参加人数：89名

●開催場所：高取公民館



3 大事にしていること

- ・参加のみなさまの笑顔
- ・一人ではないよ、という安心感
- ・同じ空間を共有するあたたかさ
- ・来年また会いましょう！を合言葉に





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】 室見校区社会福祉協議会 お弁当配食会

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

年に1回、校区にお住まいの80歳以上の世帯に手作りのお弁当をお配りしています。民生委員をはじめとして、社協委員が協力して作っています。

●開催日：令和7年2月15日(土)

●参加人数：168名

●開催場所：室見公民館



2 工夫していること

高齢者の方が食べやすいように、食材の大きさやメニューの内容を工夫しています。また、地産地消を目指して、なるべく国産の食材を使用するように心がけています。

3 大事にしていること

お弁当の注文を取るのは民生委員、手渡すのは自治会長です。ふれあって、人間関係を深めることが大事だと思っています。

お弁当で楽しいひと時を過ごしてほしいと思っています。





共同募金助成事業

さわらび会 (高齢者会食会)

●開催日：令和6年6月19日(水)

●参加人数： 70名

●開催場所：原公民館

1 こんな活動をしています

さわらび会では、高齢者の方へお弁当の配食を行っていますが、令和6年度は、80歳以上の外出の機会が少ない一人暮らしの方を対象に、会食会を開催しました。コロナ以降5年ぶりの開催となりました。



2 工夫していること

ボランティアさんたちの心のこもった、手作りの中華料理でおもてなしをしました。親子共演の日舞、フルート演奏などを鑑賞しながら、お食事を楽しんでいただきました。

3 大事にしていること

原校区社会福祉協議会では、「さわらび会」や「地域交流バスハイク」など様々な活動を通して、地域の皆さんに笑顔になっていただきたいと思います。





共同募金助成事業

クールシェアカフェ

1 こんな活動をしています

7月後半から9月初旬の夏場に少しでも涼しいひとときを過ごしていただけるよう、クーラーの効いた公民館と原団地集会所でカフェを開催しています。

- 開催日：令和6年7月26日(金)から9月6日(金)までの火曜日と金曜日
- 参加人数：全12回 249名
- 開催場所：公民館・原団地集会所



2工夫していること

簡単な作品作りや、脳トレ、健康体操などをしながら過ごしていただきます。団地集会所では、小学生たちにも場所を開放し、多世代の交流の場としました。

3大事にしていること

人と人とのふれあいを基軸に、お互いの健康状態を確認し合い、暑い中少しでも涼しい環境作りを大切にし、「継続ある活動を」と考えています。





共同募金助成事業

地域ふれあい会

1 こんな活動をしています

毎年、多世代のふれあい交流の機会として、公民館との共催で落語会やコンサート、講演会などを開催しています。

●開催日：年5回

●参加人数：160名

●開催場所：原北公民館



2 工夫していること

参加する方に楽しんでいただけるよう、内浜落語会の落語家さんや講師の方、アコーディオン奏者など毎回多彩なゲストをお呼びしています。

3 大事にしていること

地域の方同士の交流の場とすると同時に、校区社協や公民館を身近に感じていただく機会になれば、と思っています。





令和6年度 共同募金の使いみち【早良区】小田部校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

こたべ福祉のつどい

1 こんな活動をしています

子どもから高齢者まで、だれもが楽しく、気軽に交流しながら健康や福祉について学べる、福祉のつどいを開催しました。地域の福祉・医療専門職の方、消防署、警察、自衛隊にご協力いただきました。

2 工夫していること

福祉・医療に関する3つの講演会に加え、消防・自衛隊・警察の車両展示、消火器体験や防災体験学習など、8つの体験ブースの設置、江戸曲芸の舞台など、参加者の皆さんが興味あるものを選んで楽しめる、盛りだくさんのイベントを企画しました。

- 開催日：令和7年3月9日(日)
- 参加人数：953名
- 開催場所：小田部公民館



イベント紹介				
公民館講堂	地域団体室/2F	公民館駐車場/中央公園		
10:00-10:30 あらい健康 あらい健康センター あらい健康センター あらい健康センター	InBody 測定ブース InBody株式会社 あらい健康センター	ケバブハウス ケバブスタンド ケバブスタンド ケバブスタンド	アンソーン 演家 横きそば アンソーン株式会社 あらい健康センター	10:00-12:00 ポンプ車 消防隊 消防隊 消防隊
10:45-11:30 習字体験から 変える医療へ あらい健康センター あらい健康センター	看護師体験 ブース あらい健康センター あらい健康センター	空とぶからあげ 揚げ物 あらい健康センター あらい健康センター	カレーショップ-A カレー あらい健康センター あらい健康センター	10:00-12:00 救急車 消防隊 消防隊 消防隊
12:00-13:00 江戸曲芸 あらい健康センター あらい健康センター	反射神経 テストブース あらい健康センター あらい健康センター	コーヒー あらい健康センター あらい健康センター	消防車 あらい健康センター あらい健康センター	10:30-12:30 パトカー 消防隊 消防隊 消防隊
13:00-13:40 東京とつながる 老花と絆のヒストリー あらい健康センター あらい健康センター	キッズスペース あらい健康センター あらい健康センター	わた菓子 あらい健康センター あらい健康センター	消防員展示 体験コーナー あらい健康センター あらい健康センター	10:30-12:30 白バイ 消防隊 消防隊 消防隊
13:00-14:30 音楽に関する 正しい聴覚 あらい健康センター あらい健康センター	よろず相談 あらい健康センター あらい健康センター	ホットドック あらい健康センター あらい健康センター	デイスービス レク体験 あらい健康センター あらい健康センター	10:00-15:00 軽装甲機動車 消防隊 消防隊 消防隊
13:45-14:30 自衛隊 防災体験学習 あらい健康センター あらい健康センター	駐車体験 あらい健康センター あらい健康センター	ぜんざい あらい健康センター あらい健康センター	消火器 体験コーナー あらい健康センター あらい健康センター	10:00-15:00 パジェロ 消防隊 消防隊 消防隊

3 大事にしていること

人と人がつながるきっかけの場となり、子どもからお年寄りまで楽しみながら交流を深め、共に支え合える福祉の場になればと願っています。





クリスマスプレゼントお届け事業

1 こんな活動をしています

日頃、校区のひとり暮らしの高齢者などを見守る「ふれあいネットワーク」のボランティア“ふれあいさん”が、訪問対象者にシクラメンの鉢植えとクッキー・コーヒーなどをクリスマスプレゼントとしてお届けしています。



- 開催日：令和6年12月17日(火)
- 対象人数：65名

2 工夫していること

なるべく相手の好みに合わせ、喜んでもらえるようなものをお届けしています。そうすることで、訪問した際には多くの高齢者にいつも以上の笑顔が見られ、話に花が咲きました。

3 大事にしていること

プレゼントを届けることが目的ではなく、コミュニケーションツールとして活用しています。高齢者の方には、四季を感じながら生活してもらえたら…と思っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】飯原校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

いいはら福祉サロン

1 こんな活動をしています

飯原校区は高齢化率が24%を超え、特に75歳以上の高齢者の割合は福岡市全体の平均より高くなっています。そこで、人とのふれあいを通して、健康寿命を延ばすイベントを開催しました。

2 工夫していること

校区の介護事業所や薬局に協力をいただき、健康体操や体内測定（筋力・骨密度等）を実施。楽しく自分に向き合えるように工夫しました。

- 開催日：令和6年11月3日(日・祝)
- 参加者：54名
- 開催場所：飯原小学校体育館



3 大事にしていること

福祉や介護を自分事として考えるきっかけとなるように、学びと実践を意識して企画しています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】原西校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ひとり暮らし高齢者会食会

1 こんな活動をしています

75歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に、一緒に食事や会話を楽しんでもらう会食会を、5年ぶりに開催しました。

●開催日：令和6年11月16日(土)

●参加人数：102名 ●開催場所：原西公民館他2ヶ所



2 工夫していること

より多くの方にご参加いただくために会場を3ヶ所に分け、町内ごとに最も近い会場に足を運んでもらえるように工夫しました。

3 大事にしていること

町内ごとに同じテーブルに座ってもらい、ご近所同士の“顔が見える関係づくり”の場となるように配慮しています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】飯倉校区社会福祉協議会 ふれあい餅つき大会

共同募金助成事業

● 開催日：令和6年12月14日(土) ● 参加人数：593名

1 こんな活動をしています

親子や地域との交流を目的に、自治協や民生委員児童委員の協力も得て、ふれあい餅つき大会を毎年開催しています。



2 工夫していること

小学校や中学校、校区にある介護・福祉事業所・近隣の企業にも参加を呼びかけ、世代を超えた交流の場になるようにしています。老若男女の元気な掛け声が響き渡りました。

3 大事にしていること

子どもたちにも餅つきを体験してもらい、大人がつき方を教えることで、餅つきという文化の継承と世代間のふれあいを大切にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】有田校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食会

●開催日：令和6年12月15日(日)、令和7年3月7日(金)

●配食数：計289食

1 こんな活動をしています

民生委員の皆さんにご協力いただき、75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯と夫婦世帯に年2回、お弁当をお渡ししています。



2 工夫していること

お弁当と一緒に校区社協からのメッセージと、校区のボランティアグループの皆さんお手製のストラップを配布しました。

3 大事にしていること

高齢者の方々の見守りも兼ねているため、校区で協力して配布物の準備からお届けまでを行っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】 賀茂校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者昼食会

●開催日：令和6年9月8日(日)

●参加人数：67名 ●開催場所：賀茂公民館

1 こんな活動をしています

賀茂校区にお住まいの75歳以上の高齢者の方々をお招きし、ボランティアの皆さんと一緒に、食事や音楽を楽しみ、交流を深めています。



2工夫していること

食事をするだけでなく、ギターや三味線の演奏、手話・合唱も取り入れ、体を動かす時間もつくっています。

3 大事にしていること

最後には盆踊りの時間もあり、参加者全員が一緒に踊ることで、世代を超えたつながりが生まれました。





共同募金助成事業

たむらの人生講座

1 こんな活動をしています

「たむらの人生講座」は、毎年2部構成で開催しています。第1部では講師の方をお呼びして、暮らしに役立つ講話をしていただき、第2部ではアンサンブルグループ「トッコラート」によるミニコンサートを行っています。

- 開催日：令和6年9月7日(土)
- 参加人数：43名
- 開催場所：田村公民館



2 工夫していること

田村校区まちづくりプランのひとつ“みんなが集う場作りを進めよう！”の一環として毎年公民館で実施し、幅広い世代に参加してもらえそうなチラシの作成や配布をしています。

3 大事にしていること

「地域の皆さんの暮らしに役立つ講座になるように」と、毎年校区社協の役員で相談しながらテーマを決定しています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】田隈校区社会福祉協議会 校区ふれあい餅つき会

共同募金助成事業

●開催日：令和6年12月15日(日)

●参加人数：219名

●開催場所：田隈小学校ふれあいルーム

1 こんな活動をしています

コロナで中止していた餅つきを5年ぶりに再開しました。再開するにあたり、高齢者だけでなく子ども達にも来てもらうことで、三世代交流の場として開催しました。



2 工夫していること

西部ガス・カスタマーサービス(株)の皆さんにも、つき手としてご協力いただいたり、子ども達の消火器体験コーナーを作ったりしてもらいました。

3 大事にしていること

大人がレクチャーしながら、子ども達にも餅つきや丸める作業を手伝ってもらうなど、作業をする中で、世代を超えた会話も楽しんでいます。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】野芥校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

つくって食べよう土曜昼！

1 こんな活動をしています

毎月1回、食事を提供するだけでなく、子どもたちと一緒に「つくって食べる」ことを通して、食育の要素も取り入れた子ども食堂を開催しています。

2 工夫していること

校区のヘルスメイトの皆さんにご協力いただきながら、味や色どりにもこだわって毎月栄養バランスのとれたメニューを考案しています。

- 開催日：毎月第4土曜日
- 参加人数：小学生年間延460名
- 開催場所：野芥公民館



3 大事にしていること

実際に包丁を使ってもらうなど、参加した子どもたちに料理を「つくる」体験をしてもらっています。





令和6年度 共同募金の使いみち【早良区】四箇田校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

しかたシニアフェスタ2024

1 こんな活動をしています

75歳以上の方を対象に、住民同士の交流の場を設け、賑やかなひと時を過ごせる高齢者支援事業として企画しました。

落語家の方の噺や障がい者施設利用者の演奏、マルシェを楽しみました。

●開催日：令和6年11月28日(木)

●参加人数：140名 ●開催場所：ともてらす早良



2 工夫していること

マルシェには、校区内にある5つの障がい者施設の利用者が作ったパンやお菓子、雑貨などがたくさん並びました。事業所の売りに貢献できるように、参加者にはブースで使えるサービス券を配り、お買い物を楽しんでいただきました。

3 大事にしていること

四箇田校区は「すべての校区住民が幸せな日常を過ごせるまちづくり」を理想に掲げています。乳幼児から高齢者だけでなく、健常者・障がい者の分け隔てがないまちづくりを目指します。





令和6年度 共同募金の使いみち 【早良区】入部校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

サロン対抗ボッチャ大会

1 こんな活動をしています

年2回、入部校区内の5つのふれあいサロンが合同で、サロン対抗ボッチャ大会を開催し、サロン同士の交流の場を設けました。各サロン優勝を目指し白熱した戦いが繰り広げられました。

2 工夫していること

JA福岡・入部支店様に場所を提供していただき、入部校区の体育振興会の方々には審判として参加していただくなど、地域の皆さんの力をお借りして開催しています。

●開催日：令和6年6月27日(木)・10月31日(木)

●参加人数：100名

●開催場所：JA福岡入部支店



3 大事にしていること

サロン交流を図ったボッチャ大会も今年で3年目を迎えました。同じ校区に住んでいても、久しぶりに顔を合わせる方も多いため、今後も交流の場として続けていきたいと思ひます。





令和6年度 共同募金の使いみち

【早良区】脇山校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

主基カフェ & ふれあいランチ

- 開催日：毎月1回
- 開催場所：脇山公民館
- 参加人数：209名

1 こんな活動をしています

“ひとり暮らしや日中は家族が不在で1人で食事を摂っている人が多い”という地域の声をきっかけに、孤食の解消とつながりを維持するために、公民館と共催でカフェとランチ会を実施しています。



2 工夫していること

カフェでは地域の福祉事業所から講師を招いて、介護予防や健康に関する講話・レクリエーションを行なっています。ランチは地元の食材にこだわっています。

3 大事にしていること

お腹もいっぱい。笑顔もいっぱい！みんなで食事をすると心が弾む。そんなランチタイムを大切にしています。





共同募金助成事業

三世代交流・ラダーゲッター大会

1 こんな活動をしています

毎年、公民館と共催で三世代交流スポーツ大会を開催しています。令和6年度は、ラダーゲッター大会を開催しました。

●開催日：令和6年9月7日(土)

●参加人数：60名

●開催場所：内野公民館



2工夫していること

子どもから高齢者まで皆が楽しめて盛り上がる、様々なスポーツを選んで開催しています。

令和7年度はニュースポーツの「モルック」にチャレンジする予定です。

3 大事にしていること

集まれる場を設けることで、「顔の見えるコミュニケーション」を図り、孤立させない安心で安全な地域づくりを目指しています。





共同募金助成事業

高齢者配食会・福祉体験

1 こんな活動をしています

毎年1回、地域の高齢者の方々へお弁当をお届けしています。福祉体験の一環として、早良小学校の6年生の皆さんにも参加していただきました。

●開催日：令和7年2月25日(火)

●参加人数：181名



2 工夫していること

子どもたちと、民生委員さんたちが一緒に、一人暮らし高齢者等のお宅を訪問し、お弁当と一緒に子どもたちからのお手紙も入れてお届けしました。

3 大事にしていること

配食会が、子どもたちの高齢者に対する理解と思いやりの心を持つきっかけになればと思っています。これからも、若い世代の方にも参加してもらえ、様々な活動を行っていきます。



西 区

【西区一覧】

校 区	イチオシ事業名称	頁
愛 宕	ふれあいコンサート	141
姪 浜	高齢者ふれあいゲーム大会	142
内 浜	福祉のつどい	143
能 古	ふれあいコンサート	144
下 山 門	校区福祉講座	145
西 陵	オータムコンサート	146
城 原	高齢者配食会	147
石 丸	配食事業(赤飯づくり)	148
福 重	校区ボランティア研修会	149
壱 岐	音楽祭	150
壱 岐 南	ふれあい配食事業	151
壱 岐 東	ふれあいサロン	152
金 武	ほうけんぎょう	153
玄 洋	福祉餅つき・餅配布	154
今 宿	餅つき&配布事業	155
今 津	今津校区納涼夏祭り	156
周 船 寺	在宅介護者リフレッシュ事業	157
元 岡	新規事業「地域カフェプレ開催」	158
北 崎	ふれあい配食事業(もち配布)	159
玄 界	ふれあい清掃	160
小 呂	子どもと高齢者のグラウンドゴルフ	161
愛 宕 浜	小学生福祉体験学習	162
姪 北	配食事業	163
西 都	多世代交流事業	164
西 都 北	高齢者と高校生の交流会	165



令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】愛宕校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいコンサート

1 こんな活動をしています

ふれあいコンサートで、迫力ある津軽三味線やギター、キーボードで民謡や唱歌、昭和歌謡といった馴染みのある曲を演奏してもらいました。参加者も一緒になって歌うなど、楽しい七夕を過ごしました。

●開催日：令和6年7月7日（日）

●参加人数：44名

●開催場所：テラシス桜花



2 工夫していること

遠くまで行かなくても、音楽を楽しむよう企画しています。また、西区の医療機関や介護事業所のネットワーク「にしいちよかねっと」のテラシス桜花に、会場のご協力をいただきました。

3 大事にしていること

地域の方ならどなたでも聴いていただけるよう、車いす席はもちろん、演奏内容によっては、子ども席・親子席も用意します。なるべく地域の音楽ボランティアにお願いするようにしています。





共同募金助成事業

高齢者ふれあいゲーム大会

1 こんな活動をしています

65歳以上の人を対象として、ふれあいゲーム大会を開催しています。毎年70名を超える参加があり、とても盛り上がりました。種目は室内ペタンク・ダーツ・輪投げの3種類です。みなさん夢中になって参加されています。

2 工夫していること

幅広い参加につながるよう、初めてでも参加しやすい輪投げも用意しています。審判にはスポーツ振興会や老人クラブ、民生委員・児童委員会にも協力してもらい、校区全体の交流となっています。

●開催日：令和6年11月9日（土）

●参加人数：79名 ●開催場所：姪浜小学校



3 大事にしていること

校区社協として、ふれあい昼食会や集いの実施・サロンの支援も大事ですが、この日は“体を動かすことが好きな人”が参加するきっかけになれば…と思い実施しています。





福祉のつどい

1 こんな活動をしています

公民館がより身近になるよう、誰もが気軽に楽しめる催しとして「福祉のつどい」を開催しています。今回は爺ちゃんバンド“イモンズ”によるライブ演奏を行いました。

2 工夫していること

会場の皆さんが一緒になって楽しめるように懐メロ、グループサウンズ、フォークソングなどお馴染みの曲を中心に演奏しました。会場のみなさんも青春時代に戻った気分、手拍子をうち、身体でリズムをとって盛り上がり、喜んでもらえました。

●開催日：令和7年2月11日(火・祝)

●参加人数：70名

●開催場所：内浜公民館



3 大事にしていること

地域力には、まず人が集う事。集いに参加した人が笑顔になり、顔見知りが増え、校区の人同士がつながる場所に役立てるように企画しています。





共同募金助成事業

校区福祉講座

1 こんな活動をしています

毎年、福祉に関する講座を実施しています。令和6年度は「知っているようで知らない介護保険サービスのこと」をテーマにいきいきセンターや、ケアマネジャーの方々を講師に招き、講座を開催しました。

●開催日：令和7年1月28日(火)

●参加人数：45名

●開催場所：下山門公民館



2 工夫していること

令和5年度は「介護保険ってなに？」をテーマに行ったところ、大変好評だったため、3年連続で介護保険について学ぶことにしました。最終回となる令和7年度は事例を交えながら学ぶ予定です。

3 大事にしていること

参加者の立場に立って、講座の内容を企画しています。今回は参加者の関心が高かった介護保険をテーマにグループワークを行いました。





共同募金助成事業

オータムコンサート

1 こんな活動をしています

ヴァイオリンとピアノの演奏をバックに「ピアノ」という絵本の朗読を行いました。近隣校区出身で活躍されているヴァイオリニストとピアニストの演奏、絵本朗読士の朗読を楽しみました。公民館と共催で行いました。

2 工夫していること

ヴァイオリンとピアノの演奏、絵本の朗読を行うことで、子どもから大人まで楽しめるような内容にしました。ヴァイオリンとピアノの演奏はもちろんのこと、絵本の朗読も大好評でした。

● 開催日：令和6年9月29日(土)

● 参加人数：約100名

● 開催場所：西陵公民館



3 大事にしていること

コンサートのように、老若男女誰もが楽しむことができる事業を企画し、地域住民が自然と交流できる機会をこれからも作っていきたいと思います。





共同募金助成事業

高齢者配食会

1 こんな活動をしています

- 開催日：令和6年12月13日(金)
- 参加人数：115名

校区在住の75歳以上の一人暮らしの方を対象に、校区社協委員に協力いただきお菓子と絵手紙を配布しました。



2 工夫していること

お菓子に添えた「絵手紙」は校区在住の方のお手製のものです、温かみがある絵と一言がつづられています。とても好評で、過去配食事業で配布した作品を玄関先に大切に飾ってあるお宅もありました。

3 大事にしていること

お菓子を手渡しすることで、高齢者の安否確認や交流につながります。「お互いに元気で頑張りましょうね」「おしゃべりできてうれしかった」など温かい言葉をいただき、笑顔で受け取ってもらいました。





配食事業(赤飯づくり)

1 こんな活動をしています

配食事業は、年3回実施しています。1回目がミカン、2回目と3回目が赤飯です。1回あたり約300食を配食しています。調理や袋入れは、民生委員さんの協力を得て実施しています。

2 工夫していること

以前は、かしわご飯も調理していましたが、準備や調理に時間がかかることから、ボランティアさんの負担をできるだけ減らすとともに、対象者に喜ばれるメニューとして赤飯を作っています。

●開催日：令和6年12月8日(日)

●参加人数：25名

●開催場所：石丸公民館



3 大事にしていること

避難行動要支援者の世帯も含まれており、日ごろからの見守りの一環にもなり、支援体制の強化が図られています。





共同募金助成事業

校区ボランティア研修会

●開催日：令和7年2月10日(月)

●参加人数：25名

●開催場所：福重公民館

1 こんな活動をしています

自治会長や民生委員、ボランティアが定期的に集まり、日ごろの見守り活動について話し合っています。2月に開催した座談会では、見守りの活動報告と“助け合い体験カードゲーム”に取り組みました。

2 工夫していること

見守り活動の小さな気づきが、助け合いにつながることを体感してほしいと考え、助け合い体験カードゲームを実施しました。

参加者は「自分ができること」が「他者にとって嬉しいこと」になる場面を疑似体験してもらい、日常の中で互いに支え合う意識を持つきっかけとなりました。



3 大事にしていること

定期的な情報交換の場では、見守り対象者と関わる際に聞いた声や困り事から、本人の気持ちに寄り添う支援内容や、地域課題の検討をしています。良い点を共有し、それぞれの長所として認めあうことも大切です。





令和6年度 共同募金の使いみち

【西区】 壱岐校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

音楽祭

1 こんな活動をしています

校区文化祭にて「中州ジャズ」にも出演しているプロミュージシャンを招き、「音楽祭」を行いました。ステージと客席が一体となり大変盛り上がりました。

2 工夫していること

演奏終了後、校区社協役員から挨拶があり、校区社協事業の紹介や、事業への協力も呼びかけられました。校区社協について住民に理解を深めてもらう良い機会にもなりました。

- 開催日：令和6年11月2日(土)
- 参加人数：300名
- 開催場所：壱岐公民館



3 大事にしていること

子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、音楽を通じて交流を図ることができました。今後も校区社協を通じて、住民が集まり交流し、顔見知りになれる内容を企画していきたいと思えます。





共同募金助成事業

ふれあい配食事業

1 こんな活動をしています

80才以上の独居高齢者及び高齢者夫婦世帯を対象に実施。お弁当作りを行う「配食ボランティア」が作った手作りのお弁当を民生委員が届けています。(各月3回に分けて実施)

- 開催日：令和6年6月、11月、令和7年2月
- 配食総数：1,113食



2 工夫していること

福祉教育の一環として壱岐南小学校の4年生が高齢者へのお手紙を書き、お弁当と一緒にお届けしました。高齢者からは「とてもかわいくてうれしい」と喜びの声が寄せられました。

3 大事にしていること

お弁当を手渡しすることで、安否確認や交流につながっています。また「配食ボランティア」の交流会を行い、和気あいあい楽しみながら活動をつづけています。

20年近くボランティアを続けている方もおり、活動の支えになっています。





共同募金助成事業

ふれあいサロン

1 こんな活動をしています

高齢者を対象に4自治会の集会所でそれぞれ月1回実施しています。健康体操や脳トレ、ゲーム、季節行事や茶話会など楽しみながら健康づくりや介護予防に取り組んでいます。



- 開催日：4サロン月1回
- 参加人数：各10～30名
- 開催場所：各集会所

2 工夫していること

高齢化率が44.3%(令和6年9月末現在)と高い校区です。できるだけ多くの方に参加してもらえるよう、様々な内容を実施しています。参加者の意見も取り入れながら、楽しんでもらえるサロンづくりを目指しています。

3 大事にしていること

住民の交流を大事にしています。老若男女問わず、いろんな形で交流が図れるよう、ふれあいサロンの他にも様々な催しを校区で企画していきたいと思えます。





共同募金助成事業

ほうけんぎょう

1 こんな活動をしています

金武校区では、伝統行事の大切さを伝えていくため、「ほうけんぎょう」（組み上げた竹のやぐらに火をつけ、その火でしめ縄や餅を焼いて、無病息災を祈る行事）を地域の皆さまと一緒に実施しています。

2 工夫していること

地域の福祉事業所で働く外国人技能介護実習生も参加しています。日本の伝統的な文化に触れ、地域住民と交流する貴重な機会になっています。

● 開催日：令和7年1月11日(土)

● 参加人数：約300名

● 開催場所：かなたけの里公園



3 大事にしていること

世代間交流を通じてふれあうために、高齢者の方に教わりながら子供たちが箸を手作りするのが毎年の恒例行事になっています。作った箸でみんなでぜんざいをいただきました。





共同募金助成事業

福祉餅つき・餅配布

1 こんな活動をしています

玄洋校区社会福祉協議会は、高齢者福祉事業の一環として、12月に餅をつき、民生委員と中学生が校区在住高齢者254名の自宅を訪問して配布しています。

2 工夫していること

餅つきには、玄洋中学校生徒も参加していただきます。配布も同じ町内の民生委員と中学生が行うことで、身近に住む高齢者と民生委員・中学生が交流できる機会を作っています。

- 開催日：令和6年12月15日(日)
- 配布人数：100名
- 開催場所：玄洋公民館



3 大事にしていること

餅つきは、玄洋中学生を含めて多くのボランティアの皆さんが手伝ってくれます。餅を配布する皆さんや民生委員、中学生にも参加していただき、ボランティアの皆さんの交流を大事にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】今宿校区社会福祉協議会 餅つき & 配布事業

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

玄洋中学校の生徒30名及び地域ボランティア20名の合計50名が参加し、餅つきをしました。ついた餅は80歳以上の高齢者244世帯300名に民生委員から届けていただきました。

- 開催日：令和6年12月22日(日)
- 参加人数：50名
- 開催場所：今宿公民館



2 工夫していること

世代間交流の一環として、今宿小学校の5, 6年生にお手紙を書いてもらい、餅と一緒に届けています。

3 大事にしていること

小学校との連携を大事にするため、お礼をかねて小学校へ挨拶に行き、高齢者からの微笑ましい返事を、手紙を書いた本人に渡してもらっています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】今津福祉村

共同募金助成事業

今津校区納涼夏祭り

1 こんな活動をしています

令和元年度まで今津福祉村で開催していた盆踊り大会。コロナ禍後、令和5年度から新たに「今津校区」全体での開催となりました。校区のいろいろな団体が協力し合って開催しています。

2 工夫していること

今津にある施設が「福祉村施設部会」として出店しています。青龍太鼓の演奏・町内ごとの盆踊り・今津音頭・出店・抽選など、たくさんの方が楽しめるように工夫しています。

●開催日：令和6年8月17日(土)

●参加人数：1,000名

●開催場所：今津小学校



3 大事にしていること

町内ごとの盆踊り・福祉村施設部会の出店・自治協議会の協力など、この地域だからこそできるふれあいを大切にしています。新しい住民も増加しているので、たくさんの方がお互いに交流できたらと思います。





共同募金助成事業

在宅介護者リフレッシュ事業

1 こんな活動をしています

在宅で介護をしている家族同士が交流し、日ごろの介護から少し離れてリフレッシュしています。今年は7名が参加され、介護の悩みなどの話や、レクリエーションを行い楽しく過ごしました。

2 工夫していること

初めて参加する介護者のために、自己紹介やレクリエーションを行い、リラックスしてゆっくり話ができるように工夫しています。

●開催日：令和6年11月16日(土)

●参加人数：14名

●開催場所：周船寺公民館



3 大事にしていること

介護をしている方々が孤独感を感じないように、リフレッシュできる空間をつくるだけでなく、参加者が交流できるような企画を取り入れています。





令和6年度 共同募金の使いみち

【西区】元岡校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

新規事業「地域カフェプレ開催」

1 こんな活動をしています

- ①各町内会敬老会への補助事業
- ②80歳・90歳・100歳への祝い品贈呈
- ③長寿番付（高砂鑑）の発行
- ④高齢者訪問事業
- ⑤地域カフェプレ開催
- ⑥校区住民に対するボランティア活動団体への支援



- 開催日：令和6年10月20日(日)
- 参加人数：55名
- 開催場所：元岡公民館

2 工夫していること

校区に居住する留学生を中心とする外国人、高齢者、子ども等すべての方々が安心して生活できるよう活動を行っています。

※ 地域カフェプレ開催は、令和7年度集会所等での本格実施にむけての準備として開催したものです。

3 大事にしていること

各対象者やボランティア団体との話し合いを大切にし、できるだけ要望に沿う活動となるよう努めています。





共同募金助成事業

ふれあい配食事業(もち配布)

1 こんな活動をしています

校区在住の80歳以上の高齢者夫婦や70歳以上の独居の高齢者に配布するもちを、小学生や地域団体の方々、また九大生にも手伝ってもらって作りました。出来上がったもちは民生委員や更生保護女性会の皆さんで配っていただきました。

2 工夫していること

高齢化が進んでいる北崎校区では小学生の数も減少し続けているので、九大の留学生にも手伝ってもらってもちを作っています。留学生には日本の文化を体験するいい機会になっているようです。

●開催日：令和6年12月22日(日)

●参加人数：約80名

●開催場所：北崎公民館



3 大事にしていること

近隣同士のつながりを大切にする気持ちを子どもたちに伝えていき、高齢になってもずっとここで暮らしていきたい気持ちを育てています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】玄界校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい清掃

●開催日：令和6年5月26日(日)、11月3日(日)

●参加人数：105名 ●開催場所：小鷹神社、玄界東公園

1 こんな活動をしています

玄界島の住民のよりどころ、憩いの場である小鷹神社と、子どもたちの遊び場である玄界東公園の一斉清掃を行いました。

島民同士顔をあわせて、お互い声かけしながら汗をながしました。



2 工夫していること

校区一斉の清掃を通じて交流しています。できるだけ多くの人に参加してもらいたいと考え、高台の上にある小鷹神社と、海の近くにある玄界東公園を、住んでいる組に応じ、分担して掃除しています。

3 大事にしていること

離島ということもありコロナ禍以降、行事の開催は慎重に考えています。会食や集いの行事はまだまだ少ない状況ですが、屋外での交流の貴重な機会と捉え、清掃を継続しています。きれいになった公園で子どもが楽しそうに遊んでいるのを見ると、ホッと嬉しく感じますね。





共同募金助成事業

子どもと高齢者のグラウンドゴルフ

1 こんな活動をしています

普段漁師・畑仕事などで忙しく、なかなか子ども達との交流が難しい高齢者の方（特におじいちゃん）達と、年2回グラウンドゴルフ大会を通じて交流を行っています。

●開催日：令和6年10月9日(水)

●参加人数：20名

●開催場所：小呂小中学校



2 工夫していること

子ども達が、手作りした案内状などを作り、高齢者の方に配っています。また、高齢者が参加しやすいよう、先生方による送迎を行っています。

3 大事にしていること

グラウンドゴルフを通じ、会話をすることや、お互いに助け合いながら楽しむ事を大事にしています。





共同募金助成事業

小学生福祉体験学習

1 こんな活動をしています

毎年夏休みに、小学生を対象に福祉体験会を行っています。令和6年度は、高齢者疑似体験を行いました。愛宕浜小学校の生徒やその兄弟児、保護者などたくさんの方が参加しました。

●開催日：令和6年7月25日(木)

●参加人数：35名

●開催場所：愛宕浜公民館



2 工夫していること

小学生が高齢者と交流する機会になるとともに、高齢者が感じている身体的な不自由さを体験してもらい、高齢者への優しさや愛情を育んでもらいたいというねらいがあります。

3 大事にしていること

子どもたちだけでなく、一緒に参加された保護者の方、スタッフとして関わっている社協ボランティアの方々にも、人に対しての優しさを育んでもらうことを大事にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち

【西区】姪北校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

配食事業

1 こんな活動をしています

校区在住の70歳以上のお一人暮らしの方を対象に、手作りのお弁当を民生委員・児童委員等でお届けしています。

2 工夫していること

管理栄養士さんが栄養バランスのよい、美味しい献立を作ってくれました。お米や野菜の価格高騰がありましたので、メニューを工夫しました。30名ほどのボランティアが心を込めて手作りしました。

- 開催日：令和7年2月15日(土)
- 参加人数：334名(ボランティア30名)



3 大事にしていること

お弁当を手渡しでお届けすることで高齢者の安否が確認できます。そして、顔を見て言葉を交わすことがコミュニケーションづくりのきっかけになっています。





多世代交流事業

1 こんな活動をしています

多世代交流事業として、各自治会・町内会で子どもたちが餅をつく餅つき大会や会場に集まったみんなで餅を食べる会などが行っています。小さなお子さまから高齢者まで幅広い世代が参加しています。

- 開催日：令和6年12月15日(日)・令和7年1月12日(日)
- 参加人数：約450名(3自治会・町内会の合計)



2 工夫していること

西都2丁目自治会では、地元の中学校、高校や専門学校に参加を呼びかけ、多世代の交流を大切にしています。子どもの参加が親の参加につながり、多くの方が参加しました。

3 大事にしていること

女原自治会・徳永町内会では、子どもたちに餅をついてもらっています。餅をつくことはなかなか経験できないことなので、子どもたちに「体験してもらおう」ということを大事にしています。





高齢者と高校生との交流会

1 こんな活動をしています

毎年10月に、地域にお住まいの高齢者と福岡舞鶴高等学校生徒との交流会を開催しています。吹奏楽部による演奏の後、高齢者のグループに入って将来の夢を発表してもらいました。とても和やかな交流ができました。

●開催日：令和6年10月20日(日)

●参加人数：45名

●開催場所：西都北公民館



2 工夫していること

高齢者が外出できる機会をつくろうとこの交流会を開催しています。楽しんでもらえるような内容を心がけています。みんなで盛り上がるように事前に、盛大な拍手の練習をしました！

3 大事にしていること

高齢者と高校生が交流することによって、お互いを思いやり、柔らかく優しく関わられるようになることを目指しています。

